

令和元年度

裾野の教育

裾野市教育委員会

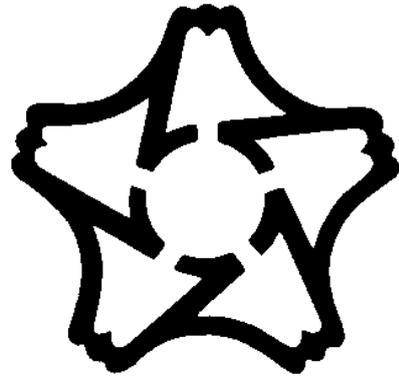
市民憲章

わたたくしたち裾野市民は、麗峰富士のもとその気高く美しい姿のように人間性豊かな平和都市を理想としてこの憲章を定めます。

- 一、働くことに喜びをもち、明るく健康なまちをつくりまします。
- 一、思いやりの心で、住みよいまちをつくりまします。
- 一、秩序をまもり、平和で安全なまちをつくりまします。
- 一、恵まれた自然を大切に、美しいまちをつくりまします。
- 一、伝統を生かし、創造性をつちかい、文化のまちをつくりまします。

市章のいわれ

スソノの「ス」を星型に5つ組み合わせ、外側の結合部は日本の象徴でもある富士の霊峰を型どっている。スを5つ組み合わせたのは、富士の裾野の旧5か村が固く団結することを表わし、中央の円は、平和に栄えることを表わしたものである。



市の木
杉



幹が直立していることから「す（直）き（木）」の名で呼び習わされ、スギになった。まっすぐに、素性よくすくすく育ち、新生裾野市にふさわしい木である。樹木のなかでも、長い寿命を誇っている。

(昭和47年9月22日制定)

市の鳥
うぐいす



早春、梅の花が咲くころ「ホーホケキョ」と美しく鳴くところから、「春告鳥」の別名がある。雀よりやや小さく、冬には庭の垣根などで「チャッチャツ」と笛鳴きも聞かせる。

(昭和47年9月22日制定)

市の花
アシタカツツジ



愛鷹山や天子岳の標高 800m～1,500m の辺りに自生する珍しいツツジ。5月下旬から6月にかけて、紅紫色の花を開かせる。市の文化財にも指定されている落葉低木である。

(昭和47年9月22日制定)

目 次

1. 裾野市の概要	1
2. 裾野市教育振興基本計画	3
3. 教育委員会	13
4. 教育委員会の組織	15
5. 教育予算	16
6. 教育総務課	19
7. 学校教育課	22
8. 保育課・子育て支援課	24
9. 学校の概要	
① 小学校	26
② 中学校	46
③ 幼稚園	58
10. 生涯学習課・産業振興課	72
11. 鈴木図書館	83
12. 各種施設一覧	87

裾野市歌

作詩 遠藤 佐市郎
作曲 勝又 勝右衛門
補作曲 服部 正

1. 富士の高嶺を北にして
愛鷹山や、箱根山
西に東にそびえ立ち
朝日、夕日に照り映（は）ゆる
大いなるかな わが天地
壮んなるかな わが裾野
2. 東海一の名どころに
わが裾野市は生まれ出（い）で
世代のなやみ余所（よそ）にして
理想の郷（くに）に進みゆく
大いなるかな わが天地
壮んなるかな わが裾野

【裾野市の概要】

1. 位置・自然・市の概要

(1) 位置と自然

市役所の位置・標高は次の通りである。

緯度北緯	北緯 35 度 10'22"
経度東経	東経 138 度 54'36"
標高	126.2m

市内最低標高地点	78m
市内最高標高地点	2,169m
広ぼう 東西	23.5km
南北	23.0km

裾野市は静岡県東部に位置し、麗峰富士の裾野に広がり、東に箱根の山々、西に愛鷹連山と自然豊かな工業のまちとして発展しています。

面積は 138.12 平方キロメートル、人口は約 51,700 人で、便利な交通網と気候温暖で水と緑に恵まれた、自然と産業の調和するまちです。

また、平成 7 年には『健康文化都市』を宣言し、「すがすがしく、すこやかに、たすけあいに生きるまちづくり」を目指しています。

次に区域をみると、東は箱根山の分水嶺で、神奈川県箱根町と接し、南は愛鷹山及び箱根山のすそ野で、長泉町（南西）・三島市（南東）に接しています。また西は愛鷹山の越前岳・呼子岳・位牌岳で富士市と、北は大野原で御殿場市と接しています。

2. 市の変遷

1889 年 2 月 1 日	佐野駅（現裾野駅）開設
1889 年 4 月 1 日	町村制施行に伴い 24 か村が整理統合され、駿東郡須山村・富岡村・深浪村・小泉村が成立する。
	須山村（変更なし） 御宿村・下和田村・今里村・上ヶ田村・金沢村・葛山村・千福村・大畑村・定輪寺村→富岡村 深良村・岩波村→深浪村 佐野村・水窪村・伊豆島田村・二ッ屋新田・石脇村・富沢村・茶畑村・平松新田・麦塚村・公文名村・久根村・稲荷村→小泉村
1891 年 6 月 11 日	深浪村が深良村に改称。
1891 年 10 月 10 日	小泉村から泉村が分立。
1915 年 4 月 14 日	佐野駅が裾野駅に改称。
1944 年 12 月 8 日	岩波駅開業。
1952 年 4 月 1 日	小泉村と泉村が合併、裾野町となる。
1956 年 9 月 30 日	深良村が裾野町に編入。
1957 年 9 月 1 日	富岡村・須山村が裾野町に編入。
1971 年 1 月 1 日	市制施行。（県下 20 番目、31,846 人）
1992 年 11 月 26 日	人口 50,000 人を達成する。
2011 年 1 月 1 日	市政施行 40 周年

3. 市の人口

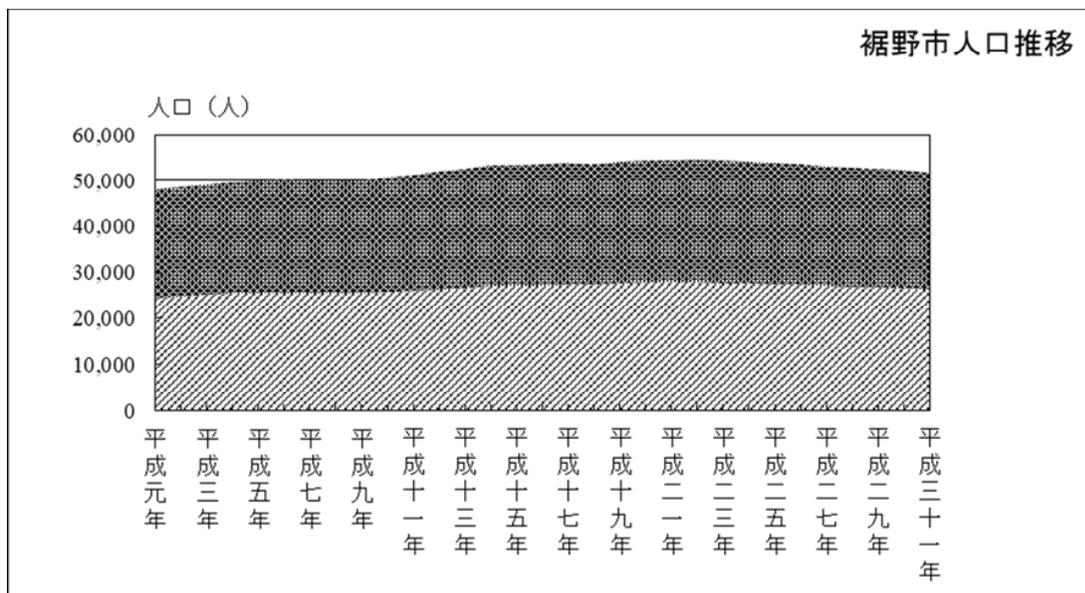
世帯数 (世帯)	人口 (人)		
	男	女	合計
21,636	26,248	25,459	51,707

(31年4月1日現在・外国人登録者含む)

住民登録人口及び世帯の推移

各年4月1日現在

	人 口			対前年 増加数	男女比 (男:女)	世帯数	人口密度 (1km ² につき)
	総 数	男	女				
昭和 63 年	47,150	24,060	23,090	721	51.03 : 48.97	13,936	341.25
平成元年	47,938	24,563	23,375	788	51.24 : 48.76	14,391	346.95
平成 2 年	48,494	24,833	23,661	556	51.21 : 48.79	14,625	350.97
平成 3 年	49,087	25,192	23,895	593	51.32 : 48.68	15,076	355.27
平成 4 年	49,577	25,464	24,113	490	51.36 : 48.64	15,437	358.81
平成 5 年	49,743	25,467	24,276	166	51.2 : 48.8	15,602	360.01
平成 6 年	49,981	25,567	24,414	238	51.15 : 48.85	15,868	361.74
平成 7 年	49,726	25,379	24,347	△255	51.04 : 48.96	15,867	359.89
平成 8 年	49,895	25,488	24,407	169	51.08 : 48.92	16,017	361.11
平成 9 年	49,955	25,395	24,560	60	50.84 : 49.16	16,182	361.55
平成 10 年	50,578	25,660	24,918	623	50.73 : 49.27	16,543	366.06
平成 11 年	51,193	25,949	25,244	615	50.69 : 49.31	17,040	370.51
平成 12 年	52,017	26,340	25,677	824	50.64 : 49.36	17,592	376.47
平成 13 年	52,368	26,550	25,818	351	50.7 : 49.3	17,920	379.01
平成 14 年	53,235	27,013	26,222	867	50.74 : 49.26	18,603	385.29
平成 15 年	53,363	27,002	26,361	128	50.6 : 49.4	18,819	386.21
平成 16 年	53,577	27,147	26,430	214	50.67 : 49.33	19,171	387.76
平成 17 年	53,706	27,365	26,341	129	50.95 : 49.05	19,487	388.70
平成 18 年	53,436	27,281	26,155	△270	51.05 : 48.95	19,803	386.74
平成 19 年	54,012	27,621	26,391	576	51.14 : 48.86	20,309	390.91
平成 20 年	54,281	27,799	26,482	269	51.21 : 48.79	20,717	392.86
平成 21 年	54,377	27,830	26,547	96	51.18 : 48.82	20,998	393.55
平成 22 年	54,561	27,904	26,657	184	51.14 : 48.86	21,088	394.88
平成 23 年	54,267	27,721	26,546	△294	51.08 : 48.92	21,042	392.76
平成 24 年	54,098	27,642	26,456	△169	51.1 : 48.9	21,096	391.53
平成 25 年	53,814	27,460	26,354	△284	51.03 : 48.97	21,149	389.48
平成 26 年	53,582	27,333	26,249	△232	51.01 : 48.99	21,314	387.80
平成 27 年	53,078	27,020	26,058	△504	50.91 : 49.09	21,291	384.29
平成 28 年	52,824	26,898	25,926	△254	50.92 : 49.08	21,456	382.45
平成 29 年	52,590	26,711	25,879	△ 234	50.79 : 49.21	21,564	380.76
平成 30 年	52,332	26,574	25,758	△ 258	50.78 : 49.22	21,690	378.89
平成 31 年	51,707	26,248	25,459	△ 625	50.76 : 49.24	21,636	374.36



裾野市教育振興基本計画

基本理念

学びあい、高めあいながら、人間性豊かに未来を目指す人づくり

1. **すす**めます。生きる力の育成 (未来を担う子どもたちのために)

未来を担う子どもたちが、たくましく意欲的な人として成長するためには、確かな学力を身に付け、知、体、心の調和した成長と、自尊心を育てることが必要です。そのためには、学力向上対策はもちろん、コミュニケーション能力、体力の向上、道徳教育など、幼児期からの連携を重視したつながりの中でバランスのとれた「生きる力」の育成を目指します。

2. **そ**だてます。郷土を愛し自ら学ぶ人 (市民一人一人の学びを深めるために)

市民一人ひとりがそれぞれ自ら進んで行う文化芸術活動やスポーツ活動、地域貢献活動などは、個人の生きがいになるだけでなく、ふれあいの場が増えることになり、社会全体の潤滑油にもなります。

また、地域の文化財や伝統文化を保存、伝承していくことにより郷土愛を深め、コミュニティ意識を高めることに結びつきます。市民一人ひとりの「学び」をまちづくりの活力にしていきます。

3. **の**びします。つながり、高める力 (学校、地域、家庭の連携を進めるために)

子どもたちが地域社会の一員としての資質を身につけるためには、学校や家庭での教育だけでなく、地域に暮らす様々な年代の人たちとの交流が大切です。家庭や地域とのふれあいの中で人間性を育むとともに、自然体験活動などを通して子どもたちの経験値を高めていきます。

また、自らの学習や活動の成果を地域や学校への支援として還元する、学びの循環を生み出すことにより、地域の活性化や地域ぐるみ教育の充実を目指します。

I 豊かな心を育む教育を進める

1. 「生きる力」の基礎を築く乳幼児教育の推進

- ★遊びを通じた健やかな心身の育成、連続性を重視した幼・保、小学校の連携強化
- ★既存の施設の維持修繕や教育、保育備品等の設備の充実
- ★より質の高い幼児教育の推進、教諭や保育士の資質、能力の向上
- ★平成 27 年度からの「子ども・子育て新制度」への対応

重点施策

- (1) 効果的な園運営と幼児教育の質の向上
- (2) つながり重視した特別支援教育の充実

主要施策

- (3) 施設環境の整備
- (4) 教諭・保育士の資質向上
- (5) 園相互及び小学校との連携強化
- (6) 開かれた園運営
- (7) 利用者負担の適正化
- (8) 健全な園運営の保持

2. 豊かな人間性の育成

- ★感性を磨き、好奇心を高め、創造性を育む教育
- ★地域と連携し、地域の様々な人材や環境を活用した教育
- ★読書活動の推進
- ★郷土の伝統・文化の学習推進
- ★道徳教育、人権教育の充実

重点施策

- (1) ほんものふれあう学習の充実
- (2) 読書活動を通じた心の教育の推進
- (3) 地域を中心とした郷土学習の推進

主要施策

- (4) 道徳教育、人権教育の充実
- (5) キャリア教育の充実
- (6) 開かれた学校づくり
- (7) 地域の人材の活用

3. 健やかな成長の推進

- ★子どもたちの健康教育の充実、体力づくりの推進
- ★体育授業のさらなる充実
- ★中学校部活動の充実
- ★食育の推進

重点施策

- (1) 体力向上の推進
- (2) 安全安心な学校給食の提供と食育の推進

主要施策

- (3) 望ましい生活習慣の定着
- (4) 健康指導の充実

4. 一人一人を大切にす教育の推進

- ★特別な支援が必要な児童生徒に対する指導の充実
- ★個に応じたきめ細かな支援を充実するための特別支援員の配置
- ★問題行動や、いじめ、不登校の未然防止、早期対応のための支援体制の充実
- ★スクールカウンセラー等、専門的な指導力の活用
- ★就学援助や、就学支援の実施

重点施策

- (1) 子どもに寄り添った特別支援教育の充実
- (2) いじめ、不登校に対するきめ細かな対応

主要施策

- (3) 児童生徒の学習環境を整える支援
- (4) 生徒指導の充実

5. 国際理解教育の推進

- ★生きた英語活動を通して、コミュニケーション能力の育成と、国際理解を進める

重点施策

- (1) 会話とコミュニケーション能力を養う国際理解教育の推進

II 学校の教育力を高める

1. 確かな学力の向上

★授業改善に取り組み、「確かな学力」の定着を図る

重点施策

(1) 基礎・基本を重点にした学力の定着

主要施策

(2) 良好な学習環境の維持

(3) 学習習慣の定着

2. 頼もしい先生の育成・支援

★教職員の資質能力、実践的指導力向上

★教職員の多忙化の解消

重点施策

(1) 教員の指導力向上を図る体制の整備

(2) 教職員研修の充実

主要施策

(3) 良好な学習環境の維持

(4) 授業運営充実・改善の推進

(5) 校務支援対策の推進

3. 学校間連携の推進

★継続性、系統性を重視した小中連携教育の推進

★幼稚園・保育園と小学校の円滑な接続

重点施策

(1) 学びや指導の連続性を重視した教育の推進

主要施策

(2) 園及び学校の連携強化

4. 情報教育の推進

- ★時代に即した ICT 機器の整備と、教員の ICT 活用能力の向上
- ★情報活用能力の向上と情報モラル教育の充実

重点施策

- (1) ICT 機器を有効活用する学習の推進
- (2) 時代に即した ICT 環境の整備

主要施策

- (3) 情報モラル教育の推進

Ⅲ安全安心な学校づくりを進める

1. 学校環境の充実

- ★計画的な施設改修と学校環境の改善
- ★子どもの安全確保と、子どもが犯罪被害に遭わないための知識の習得
- ★実効性のある防災教育の推進
- ★環境に配慮した施設整備と環境教育の推進

重点施策

- (1) 学校施設の計画的保全整備
- (2) 快適な学校環境づくり

主要施策

- (3) 子どもの安全確保
- (4) 施設管理の充実
- (5) 防災対策の強化
- (6) 自分の身を守る教育の推進
- (7) 環境教育の推進

IV自ら学び活動する生涯学習を支援する

1. 学習機会の充実

- ★生涯学習センターや市民文化センターの利便性向上
- ★指導者等の人材育成
- ★市民のニーズにあった生涯学習講座や各種教室の実施

重点施策

(1) 市民のニーズに合わせた多様な講座の実施

主要施策

- (2) 学習情報の提供
- (3) 学習施設の有効活用
- (4) 学習成果発表機会の充実
- (5) 人材の発掘と活用

2. スポーツ振興推進体制の整備

- ★生涯にわたりスポーツに親しむ環境づくり、地域に根ざした生涯スポーツの定着
- ★市民主体のスポーツ振興及び、トップレベルの競技に触れる機会の充実
- ★市民の競技力の向上

重点施策

- (1) スポーツ推進計画の策定と推進
- (2) 誰もが楽しめるスポーツ・レクリエーション活動の推進
- (3) 競技力の向上

主要施策

- (4) スポーツ施設の充実
- (5) 国際的・全国的スポーツイベントの開催、招致
- (6) 東京オリンピックキャンプ地等の招致
- (7) 指導者の育成
- (8) ジュニア世代の育成

3. 親しまれる図書館運営

- ★市民から親しまれる図書館づくり
- ★市民の学習の場としての機能強化
- ★読書に親しむための啓発活動

重点施策

- (1) 利用者の利便性向上
- (2) 読書活動の推進

主要施策

- (3) 講座・講演会の充実
- (4) 市民参加型イベントの展開

V心の豊かさと、ふるさと「すその」への愛着心を育てる

1. 文化活動の振興

- ★文化芸術活動の活性化
- ★市民、特に子どもたちが本物の文化芸術に触れる機会の充実
- ★良質な自主公演や、講座・教室などの開催
- ★市民芸術祭等の学習成果を発表する機会の充実

重点施策

- (1) 市民が芸術文化にふれあう機会の充実
- (2) 市民主体の活動支援と指導者の育成

主要施策

- (3) 文化芸術活動による学校支援
- (4) 活動発表機会の充実
- (5) 情報発信の充実

2. 郷土の歴史・文化の伝承

- ★文化財等の学習を通じた郷土学習の推進
- ★富士山に関する情報発信の強化
- ★文化財の歴史的価値や物語などの情報発信

重点施策

- (1) ふるさと「すその」への愛着心を育む郷土史の定着化

主要施策

- (2) 文化財の調査と保全
- (3) 富士山資料館の充実
- (4) 「富士山」の世界遺産としての情報発信
- (5) 市民力を生かした普及、保存活動

VI学校・地域・家庭の連携により、社会全体の教育力を高める

1. 地域教育力の向上

- ★各学校において PTA をはじめ、地域の各種団体やボランティアとの連携強化
- ★学校支援地域本部事業等の活用
- ★東西公民館での公民館講座の充実と、市民の交流の場として施設の利便性向上
- ★学習成果が学校や地域で活用される仕組みの構築
- ★子どもたちと地域の人たちの交流促進

重点施策

- (1) 学校を地域で支える体制の充実
- (2) 地域ぐるみの青少年の健全育成

主要施策

- (3) リーダーの養成
- (4) 体験学習の推進
- (5) 子どもの居場所づくり
- (6) 地域活動の支援

2. 家庭教育力の向上

- ★家庭教育の重要性と保護者の責任を周知し、家庭の役割の大切さの情報発信
- ★仲間づくりができる場の提供と、子育てに関する悩み等を相談できる体制の整備
- ★親子で本に親しめる環境の充実

重点施策

- (1) 親子のふれあいの基礎となる読書習慣の定着
- (2) 「親育ち」学習の推進

主要施策

- (3) 家庭読書の支援
- (4) 家庭教育指導の充実
- (5) 相談体制の整備
- (6) 家庭教育の大切さの啓蒙

3. 子育て支援の充実

- ★「子ども・子育て支援事業計画」に基づいた、子ども・子育ての仕組みづくり
- ★幼稚園や保育園、放課後児童室などの子育てサービス充実の研究
- ★民間や地域の力を活用し、子育てに不安や悩みを抱える保護者の支援

重点施策

- (1) 放課後児童室の充実
- (2) 協働による子育て支援

主要施策

- (3) 少子化対策強化基本計画との連携
- (4) 子育て支援情報の充実
- (5) 保育形態の拡充
- (6) ファミリーサポートセンターの充実
- (7) 子育て支援センターの充実

【教育委員会】



教育長
風間 忠純



委員
眞田 平芳



委員
桃井 昭一



委員
渡邊 すみ枝



委員
庄司 伸子



委員
杉田 博道

平成31年4月1日 現在

職 名	氏 名	職 業	当初就任日	現在の任期	
				就任日	満了日
教 育 長	風 間 忠 純	公 務 員	H25.12.2	H30.4.1	H33.3.31
委 員	眞 田 平 芳	会 社 員	H24.10.1	H28.10.1	H32.9.30
委 員	桃 井 昭 一	自 営 業	H20.10.1	H28.10.1	H31.9.30
委 員	渡 邊 す み 枝	会 社 員	H22.10.1	H26.10.1	H34.9.30
委 員	庄 司 伸 子	幼 稚 園 教 員	H24.10.1	H28.10.1	H32.9.30
委 員	杉 田 博 道	住 職	H.25.10.1	H29.10.1	H33.9.30

【歴代教育委員長】

※ 市制施行以後

歴代順	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	原 隆二	昭和 39年 10月 1日	昭和57年 9月 30日
2代	二ノ宮 正元	昭和 57年 10月 1日	昭和61年 9月 30日
3代	渡邊 藤男	昭和 61年 10月 1日	平成 7年 10月 26日
4代	長岡 安成	平成 7年 10月 26日	平成 8年 9月 30日
5代	松井 圭子	平成 8年 10月 1日	平成10年 9月 30日
6代	杉山 勝彦	平成 10年 10月 1日	平成12年 9月 30日
7代	西川 久雄	平成 12年 10月 1日	平成16年 9月 30日
8代	諸井 章	平成 16年 10月 1日	平成17年 9月 30日
9代	勝田 範子	平成 17年 10月 1日	平成18年 9月 30日
10代	小林 靖幸	平成 18年 10月 1日	平成19年 9月 30日
11代	勝又 美代子	平成 19年 10月 1日	平成23年 9月 30日
12代	諸井 章	平成 23年 10月 1日	平成25年 9月 30日
13代	桃井 昭一	平成 25年 10月 1日	平成 27年 3月 31日

平成 27年 4月 1日 地教行法改正により委員長廃止

【歴代教育長】

※ 市制施行以後

歴代順	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	遠藤 一夫	昭和 43年 10月 16日	昭和46年 3月 28日
2代	芹沢 茂一	昭和 46年 5月 2日	昭和55年 9月 30日
3代	土屋 明正	昭和 55年 10月 1日	昭和63年 9月 30日
4代	芹澤 仁	昭和 63年 10月 1日	平成 9年 9月 20日
5代	三井 満	平成 9年 10月 21日	平成12年 9月 30日
6代	羽田 久	平成 12年 10月 1日	平成19年 9月 30日
7代	田村 吉章	平成 19年 10月 1日	平成25年 10月 31日
8代	風間 忠純※	平成 25年 12月 2日	現在

※平成 27年 4月 1日より改正地教行法に基づく「新教育長」に就任

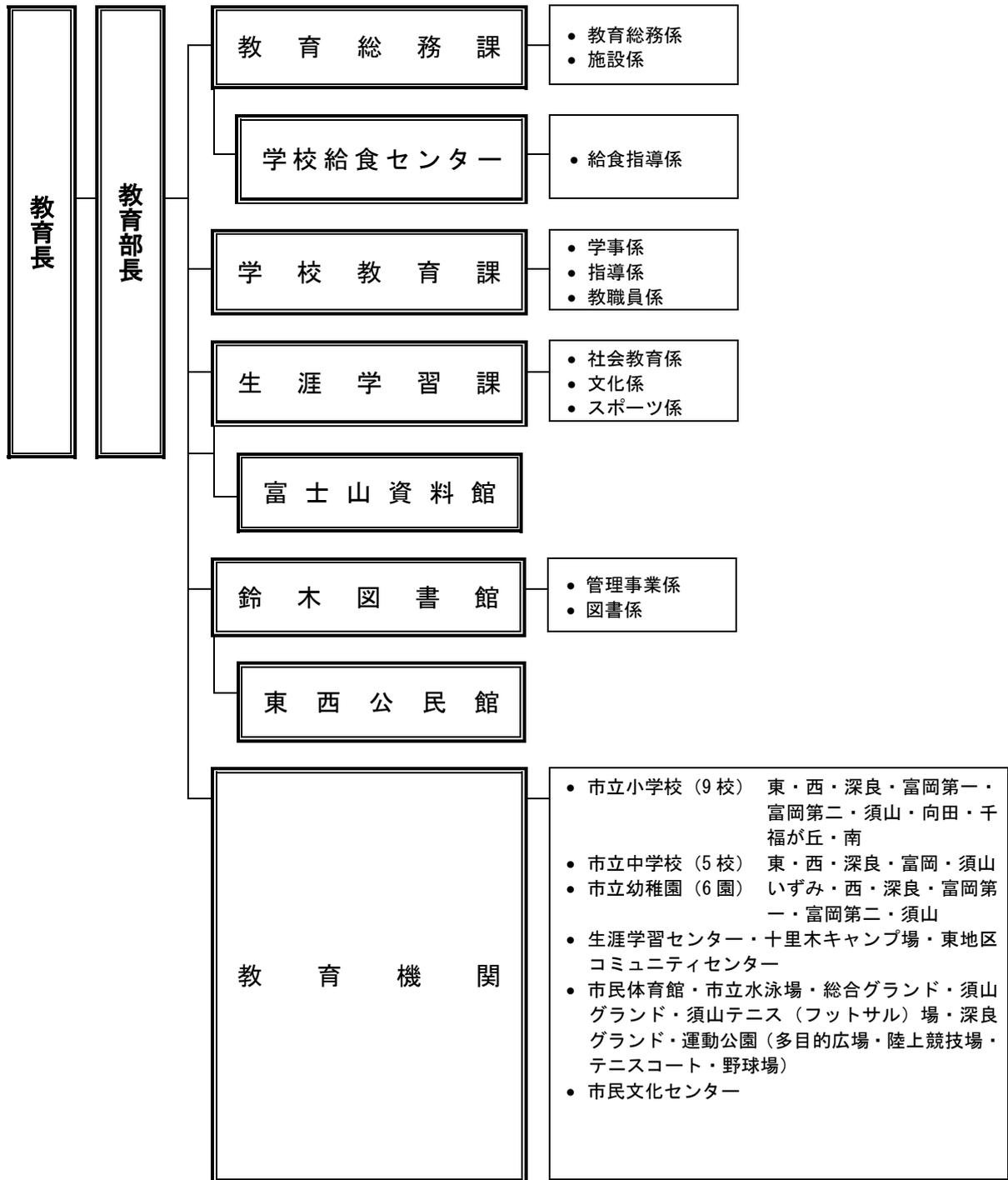
【歴代教育委員】

※ 町制施行以後

氏名	就任日	退任日	氏名	就任日	退任日
清水胤夫	S27.11.1	S29.9.30	芹沢茂一	S46.5.2	S55.10.30
渡辺賀春	S27.11.1	S31.10.12	土屋明正	S55.10.1	S63.9.30
渡辺義雄	S27.11.1	S31.2.23	長岡安成	S55.10.1	H8.9.30
横山唯平	S27.11.1	S29.9.30	松井圭子	S56.10.1	H13.9.30
菅沼義根	S27.11.1	S31.1.6	渡邊藤男	S58.10.1	H8.9.30
市川豊栄	S30.2.1	S31.10.12	勝又二郎	S61.10.1	H6.9.30
服部誠吾	S30.2.1	S31.10.12	芹澤 仁	S63.10.1	H9.9.20
渡辺義雄	S31.3.29	S31.10.12	杉山勝彦	H6.10.1	H13.9.30
鈴木芳雄	S31.10.10	S36.4.26	羽田 久	H8.10.1	H19.9.30
藤谷佐一	S31.10.13	S32.10.12	西川久雄	H8.10.1	H16.9.30
小林薫夫	S31.10.13	S43.9.30	三井 満	H9.10.7	H12.9.30
小松静恵	S31.10.13	S35.2.21	立川治俊	H12.10.1	H16.9.30
渡辺与作	S32.10.25	S38.9.19	勝田範子	H13.10.1	H22.9.30
清水たみ	S33.10.17	S41.9.30	諸井 章	H13.10.1	H25.9.30
土屋 英	S35.2.22	S35.9.30	勝又美代子	H16.10.1	H24.9.30
杉山織恵	S36.5.26	S38.8.26	小林靖幸	H16.10.1	H24.9.30
土屋 務	S35.10.1	S39.9.30	田村吉章	H19.10.1	H25.10.31
遠藤佐市郎	S38.9.20	S38.12.10	桃井昭一	H20.10.1	現職
原 隆二	S38.10.1	S58.9.30	渡邊すみ枝	H22.10.1	現職
岩瀬國男	S39.9.26	S43.9.30	眞田 平芳	H24.10.1	現職
勝田利夫	S39.10.1	S55.9.30	庄司 伸子	H24.10.1	現職
二ノ宮正元	S41.10.1	S61.9.30	杉田 博道	H25.10.1	現職
遠藤一夫	S43.10.1	S46.3.28	風間 忠純	H25.12.2	H27.3.31
土屋昌也	S44.10.1	S56.9.30			

【教育委員会の組織】

(平成 31 年 4 月 1 日現在)



※幼稚園については、市長部局に補助執行。担当課は、保育課。

【教育予算】

1. 平成 31 年度歳出予算額（一般会計）

[単位：千円]

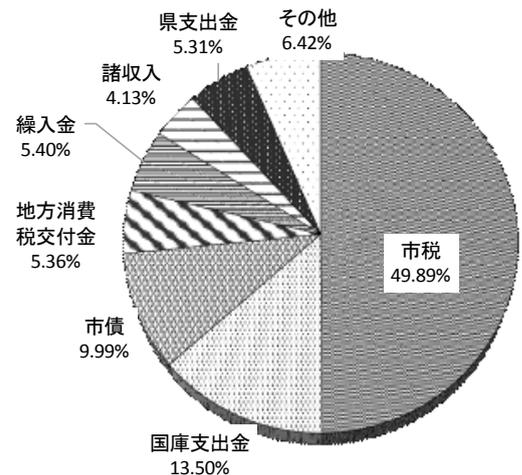
区 分	平成 31 年度 当初予算額 (A)	平成 30 年度 当初予算額 (B)	平成 29 年度 当初予算額 (C)	比較増減	
				(A) - (B)	(A) - (C)
一般会計	21,353,000	20,800,000	20,280,000	553,000	1,073,000
教育費	2,989,242	2,660,795	2,400,435	328,447	588,807
教育費の割合	14.00%	12.79%	11.84%		

2. 平成 31 年度歳入歳出予算の構成

(1) 歳 入

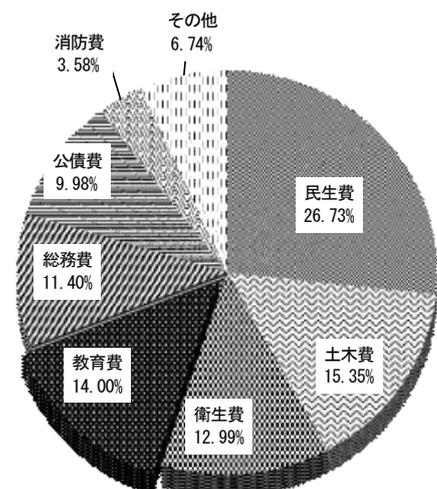
款	金額	割合
市税	10,338,600	49.70%
国庫支出金	2,598,612	12.49%
市債	1,469,600	7.07%
地方消費税交付金	1,165,000	5.60%
繰入金	1,403,418	6.75%
諸収入	937,594	4.51%
県支出金	1,002,731	4.82%
使用料及び手数料	804,083	3.87%
繰越金	250,000	1.20%
地方譲与税	177,000	0.85%
分担金及び負担金	114,341	0.55%
地方交付税	128,000	0.62%
ゴルフ場利用税交付金	87,000	0.42%
寄付金	22,001	0.11%
配当割交付金	39,975	0.19%
自動車取得税交付金	57,000	0.27%
株式譲渡所得割交付金	36,900	0.18%
地方特例交付金	37,000	0.18%
財産収入	54,145	0.26%
国有提供施設等所在市町村助成交付金	52,000	0.25%
交通安全対策特別交付金	10,000	0.05%
利子割交付金	15,000	0.07%
合計	20,800,000	

平成 31 年度 当初歳入予算
(歳入:21,353,000 千円)



(2) 歳 出

款	金額 (千円)	割合
議会費	191,398	0.90%
総務費	2,270,032	10.63%
民生費	5,707,286	29.73%
衛生費	2,774,127	12.99%
労働費	448,919	2.10%
農林水産業費	316,696	1.48%
商工費	457,543	2.14%
土木費	3,276,625	15.35%
消防費	764,359	3.58%
教育費	2,989,242	14.00%
災害復旧費	30	0.00%
公債費	2,131,677	9.98%
諸支出費	5,066	0.02%
予備費	20,000	0.09%
合計	21,353,000	



(3) 教育予算内訳

年度	平成 31 年度			平成 30 年度			30～31 年度 伸率 (△減) %
	当初 予算額 千円	構成比 %	費目内の 構成比 %	当初 予算額 千円	構成比 %	費目内の 構成比 %	
教育総務費	339,758	11.4%		364,383	13.7%		△ 6.8 %
教育委員会費	1,975		0.6%	2,010		0.6%	△1.7 %
事務局費	154,711		45.5%	154,012		42.3%	0.5 %
教育指導費	170,724		50.2%	194,261		53.3%	△ 12.1 %
育英奨学金貸付事業費	12,348		3.6%	14,100		3.9%	△12.4 %
小学校費	1,316,370	44.0%			23.0%		114.8 %
学校管理費	1,298,997		98.7%	595,736		97.2%	118.1 %
教育振興費	17,373		1.3%	17,182		2.8%	1.1 %
学校建設費	0		0.0%	0		0.0%	0.0 %
中学校費	373,761	12.5%			18.3%		△23.1 %
学校管理費	358,286		95.9%	469,433		96.6%	△23.7 %
教育振興費	15,475		4.1%	16,584		3.4%	△6.7 %
学校建設費	0		0.0%	0		0.0%	- %
幼稚園費	354,057	11.8%			18.2%		△ 26.8 %
幼稚園費	354,057		100.0%	483,415		100.0%	△26.8 %
社会教育費	409,005	13.7%			18.7%		△17.9 %
社会教育総務費	190,799		46.6%	198,511		39.9%	△3.9 %
公民館費	10,865		2.7%	11,025		2.2%	△1.5 %
文化財保護費	4,485		1.1%	4,245		0.9%	5.7 %
青少年補導センター費	2,864		0.7%	2,876		0.6%	△0.4 %
市民協働推進事業費	0		0.0%	16,363		3.3%	△ 100.0 %
男女共同推進事業費	0		0.0%	686		0.1%	△ 100.0 %
富士山資料館費	8,553		2.1%	9,300		1.9%	△ 8.0 %
発掘調査費	0		0.0%	0		0.0%	- %
市民文化センター費	147,035		35.9%	151,350		30.4%	△2.9 %
図書館費	44,404		10.9%	103,776		20.8%	△57.2 %
保健体育費	196,291	6.6%			8.1%		△9.1 %
保健体育総務費	53,381		27.2%	67,599		31.3%	△ 21.0 %
体育施設費	142,910		72.8%	148,331		68.7%	△3.7 %
教育費合計	2,989,242	100.0%		2,660,795	100.0%		12.3 %

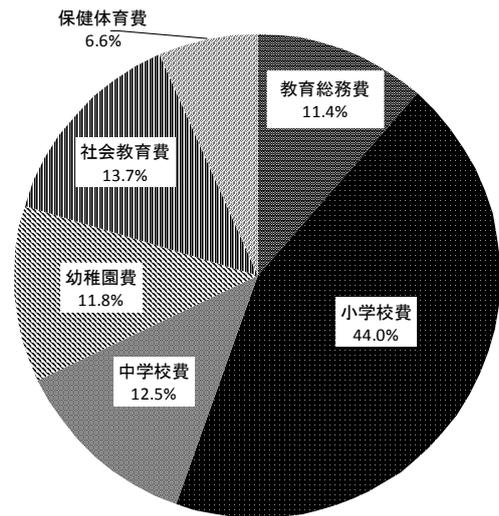
教育費以外の教育委員会管轄費目

年度	平成 31 年度			平成 30 年度			30～31 年度 伸率 (△減)%
	当初 予算額 千円	構成比 %	費目内 構成比 %	当初 予算額 千円	構成比 %	費目内 構成比 %	
民生費	94,970	82.5%	100.0%	-	-	-	100.0 %
放課後児童対策事業費	94,970						
商工費	20,169	17.5%	100.0%	6,255	100.0%	100.0%	222.5 %
キャンプ場管理費	20,169			6,255			222.5 %
総計	20,169			6,255			222.5 %

(4) 教育費各項の予算額

項目	当初予算額	構成比
	千円	%
教育総務費	339,758	11.4%
小学校費	1,316,370	44.0%
中学校費	373,761	12.5%
幼稚園費	354,057	11.8%
社会教育費	409,005	13.7%
保健体育費	196,291	6.6%
教育費合計	2,989,242	100.0%

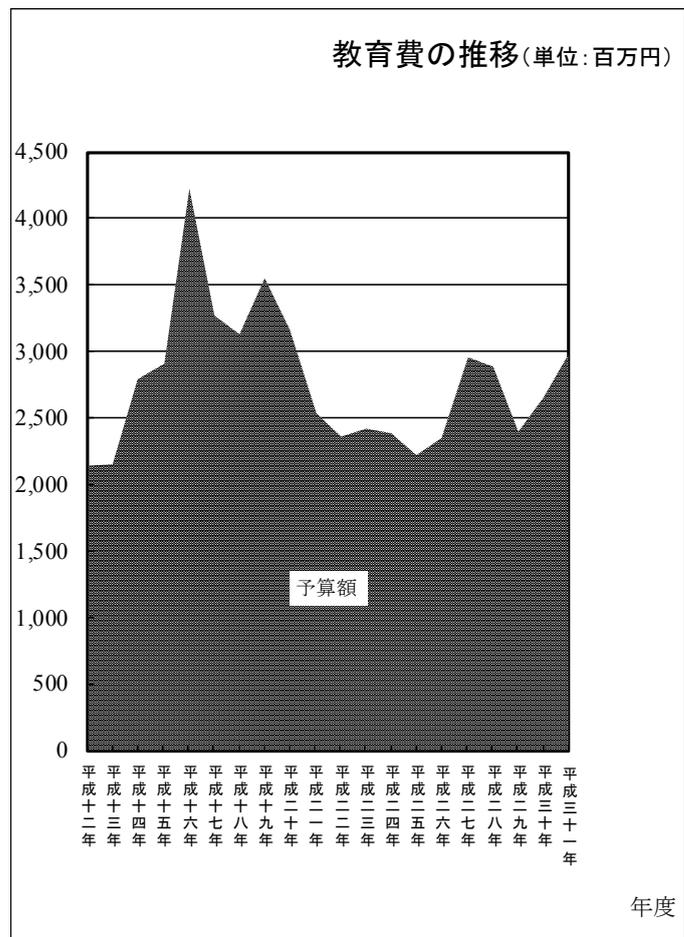
平成 31 年度 当初歳出予算
(歳出:2,989,242 千円)



(5) 教育費の推移

年度	予算額
平成 12 年度	2,145
平成 13 年度	2,159
平成 14 年度	2,798
平成 15 年度	2,911
平成 16 年度	4,233
平成 17 年度	3,274
平成 18 年度	3,136
平成 19 年度	3,559
平成 20 年度	3,170
平成 21 年度	2,540
平成 22 年度	2,367
平成 23 年度	2,427
平成 24 年度	2,388
平成 25 年度	2,229
平成 26 年度	2,353
平成 27 年度	2,956
平成 28 年度	2,896
平成 29 年度	2,400
平成 30 年度	2,660
平成 31 年度	2,989

教育費の推移(単位:百万円)



【教育総務課】（学校給食センター）

豊かな心を育む教育を進める

豊かな人間性の育成

施策

読書活動を通じた心の教育の推進

- ・子どもが自主的に読書に親しむような環境をつくり、生涯にわたる読書習慣を身につけることができるよう、読書の楽しさを知るきっかけづくりを進める
図書管理システム管理・更新事業
学校図書購入事業

健やかな成長の推進

施策

安全安心な学校給食の提供と食育の推進

- ・施設を整備し作業能率の向上、経費の節減に努めるとともに職員の資質の向上と安全対策の指導、衛生思想の普及、管理の徹底を図り合理的な運営に努める
- ・給食の場を通じて思いやりや感謝の心、正しい食習慣を身につけるとともに好ましい人間関係の育成に努める
- ・給食の時間を利用した食に関する指導を継続実施（栄養指導・マナー・朝食・地産地消）
- ・学校食育活動の支援
- ・地域の産物や旬の素材を使用した給食の充実
- ・調理に携わる者に対して、衛生、調理技術の講習会実施
- ・食器入替え事業の実施（食器種類ごとに順次更新）
- ・小学校施設修繕事業の実施（施設の補修や老朽機器の修繕及び更新）
- ・より魅力ある給食とするため、栄養摂取量の確保・献立の工夫・改善を図る

一人一人を大切にする教育の推進

施策

児童生徒の学習環境を整える支援

- ・経済的な理由により、就学が困難と認められる児童・生徒の保護者に対して、学用品や給食費などについて援助する

学校の教育力を高める

頼もしい先生の育成・支援

施策

教員の指導力向上を図る体制の整備

- ・年2回程度、教育委員会による学校訪問の実施

良好な学習環境の維持

- ・教材備品、理科振興備品の購入し施設充実を計画的に進める

校務支援対策の推進

- ・教員の校務負担を軽減し、児童生徒と向き合う時間確保のため、教職員用パソコンの維持管理
- ・教職員用パソコンの更新事業の実施(パソコン入替え、成績処理システム導入)

情報教育の推進

日々進歩するICT機器を効果的に活用し、子どもたちの学習への興味関心を高め、より分かりやすい授業づくりを進めるため、時代に即した機器の整備に努める

施 策

時代に即したICT環境の整備

- ・電子黒板等情報教育機器をさらに充実させるとともに、校内LANの活用とネットワークセキュリティのさらなる強化を図る

安全安心な学校づくりを進める

学校環境の充実

学校施設の計画的な改修により施設の改善を進めるとともに、生活の場としての学校環境の改善を図り、防災対策や環境に配慮した施設整備に努める

施 策

学校施設の計画的保全整備

老朽化した小・中学校施設の安全性を確保し、より安全な教育環境の整備を計画的に進める

- ・深良小学校西側校舎耐震・大規模改造事業
- ・富岡第一小学校南校舎耐震・大規模改造事業

快適な学校環境づくり

- ・小中学校空気調和設備設置事業
- ・富岡第一小学校トイレ改修事業

子どもの安全確保

- ・校内安全点検の実施

施設管理の充実

安全を最優先した施設の維持、改修を進める

- ・小中学校施設維持修繕事業

防災対策の強化

- ・深良小学校西側校舎耐震・大規模改造事業
- ・富岡第一小学校南校舎耐震・大規模改造事業
- ・富岡第二小学校屋内運動場危険改築事業

環境教育の推進

- ・照明のLED化等、環境に配慮した施設改善

学校、地域、家庭の連携により、社会全体の教育力を高める

子育て支援の充実

施 策

放課後児童室の充実

- ・利用者ニーズを捉え、児童の受け入れ拡大について研究します。
- ・各児童室の特性を考慮し施設整備と受け入れ児童の学年の引き上げを実施します。
- ・開設時間を有料にて延長します。

- ・ 効率的かつ健全な運営を安定的に継続するため、運営の民間委託を進めます。

教育行政の効率化等

教育委員会が最適に機能するよう、事務局との連携に努め、会議が効果的に運営されるよう努める

総合教育会議の開催により、市長と教育委員会の連携強化を図る

より効果的な教育行政を推進するため、教育に関する事務の点検・評価を行う

【学校教育課】

平成 31 年度学校教育課の方針と施策

裾野市第 4 次総合計画の教育分野の総合計画として、平成 26 年度末に教育振興のための施策を総合的、体系的に位置づけた「裾野市教育振興基本計画」を策定しました。ついては、その具現に向けて、平成 31 年度の学校教育課の方針と施策について以下に示します。

裾野市第 4 次総合計画基本構想施策の大綱

「成長するよろこびと地域のつながりで心の豊かさを育む『すその』」

裾野市教育振興基本計画 基本理念

「学びあい、高めあいながら、人間性豊かに未来を目指す人づくり」

(平成 27 年度から平成 32 年度までの 6 年間の計画の 4 年目とし、改善すべきは改善していく。)

1 学校教育課の基本方針

裾野市の子どもたちに質の高い教育を提供することで、明るく楽しい学校を築き、学びあい、高めあいながら、人間性豊かに未来を目指す児童生徒を育成する。

方針 1 すすめます。生きる力の育成

方針 2 そだてます。郷土を愛し自ら学ぶ人

方針 3 のびします。つながり、高める力

2 学校教育課の施策

I **豊かな心を育む教育を進める**

1 豊かな人間性の育成

- (1) 優れた文化、芸術の鑑賞や、アスリート、芸術家の招へい等により、児童生徒が「ほんもの」とふれあう機会を創出することで、将来の夢や目標をもてるようにする。
- (2) 各校の読書活動を充実させるとともに、鈴木図書館と連携した読書活動の推進を図る。
- (3) 社会や総合的学習等で地域に目を向けることで、「ふるさと学習」を推進し、郷土を知り、郷土を
考える学習の充実を図る。

2 健やかな成長の推進

- (1) 小学校で体力向上に向け、「1校1運動」を展開するとともに、ガイドラインに沿った中学校の部活動運営の適正化に努める。
- (2) 学校と家庭が連携して「早寝・早起き・朝ごはん」等の基本的な生活習慣を身に付ける取組をし、給食を生きた教材として活用した食育を進める。

3 一人一人を大切にする教育の推進

- (1) 特別な支援を要する児童生徒に対し、関係機関と連携し個別の教育支援計画・指導計画の作成・活用等の体制整備や教育内容の充実をさらに進める。
- (2) いじめ防止基本方針に基づいて、いじめに対して組織的な対応を強化する。
- (3) 不登校児童生徒の減少を目指し、相談体制の充実や、適応指導教室（ふれあい教室）での指導の充実により、不登校児童生徒への個別的対応を強化する。

4 国際理解教育の推進

- (1) 小学校では、外国語活動や外国語科の指導の充実を図り、中学校では、実践的コミュニケーション能力と英語力の向上を推進する。

II **学校の教育力を高める**

1 確かな学力の向上

- (1) 魅力ある授業づくりのために、「学びの森」等を活用しながら各学校で研修を進め、子どもたちの学習を支援する機会の創出や環境整備を積極的に進める。
- (2) 自ら学ぶ意欲を高め、学習習慣の定着のため、「学習の方法や学び方を知る取組み」を家庭教育と連携して進める。

2 頼もしい先生の育成・支援

- (1) 学びの森、指定校研究、校内外研修会を活用して、子どもたちが意欲的に取り組む授業づくり、分
かりやすい授業づくりを目指す。
- (2) 地域学校協働本部（学校支援地域本部）事業の推進等により、地域と連携した学校運営と授業の充実を図る。
- (3) 教員の校務負担を軽減し、児童・生徒と向き合える時間の確保を図るため、職員用パソコンネットワークシステム等の維持改善を図る。

3 学校間連携の推進

- (1) 幼稚園・保育園、小・中学校間の連携を深め、園児児童生徒間の交流、教員の交流を推進するとともに、指導内容等、9年間を見通した教育課程編成をする。

4 情報教育の推進

- (1) 児童生徒がコンピューターやインターネットを活用し、主体的な学習ができるよう推進するとともに、発達の段階に応じた情報活用能力の育成を図る。
- (2) 児童生徒の情報の安全管理能力を高め、ネットトラブルに巻き込まれたり、いじめに発展したりしないよう、関係機関等と連携した情報モラル教育を推進する。
- (3) 小学校プログラミング教育の研修を進め、教育課程内外の実践例を増やす。

III **安全安心な学校環境づくりを進める**

1 学校環境の充実

- (1) 小中学校校舎等について、児童生徒、職員の安全を第一に、教員による定期的な校内安全点検を実施し、施設の改修、修繕を計画的に進める。
- (2) 警察や道路管理者、PTA等と連携し、通学路の安全点検を実施するとともに、地域やPTA等と連携し、登下校時の安全確保に努める。
- (3) 災害時に学校は地域住民の避難所となることから、普段の子どもたちの安全確保とともに、防災拠点としての施設管理を進める。
- (4) 児童生徒が自分自身で危険を回避できるよう、警察等と連携した交通安全教室、不審者対応教室の開催等、安全教育のほか、災害時に身を守るための防災教育を強化する。
- (5) 持続可能な社会の実現を目指し、児童生徒が環境についての正しい理解を深め、責任を持って環境を守るための行動がとれるようにするため、授業や実践活動を通じた環境教育を推進する。

【保育課・子育て支援課】

1. 保育課、子育て支援課の基本方針

「生きる力」の基礎を築く乳幼児教育の推進

子どもたち一人ひとりの発達に応じ、生活や遊びを通して健やかな心身の育成を進めるため、乳幼児教育の充実、各機関の連携を推進します。

子育て支援の充実

地域や民間の力を活用した子ども・子育て支援の仕組みづくりの推進と、現在活動している団体へ支援を継続します。また、多様な子育て支援事業について研究します。

2. 保育課、子育て支援課の施策

豊かな心を育む教育を進める

○「生きる力」の基礎を築く乳幼児教育の推進

・【重点】効果的な園運営と乳幼児教育の質の向上

教育保育ニーズに柔軟に対応するため、幼稚園・保育園のこども園化を検討します。

御宿台保育園指定管理後の民営化に対する取り組みを推進します。

教育保育の質の向上を図りながら、市内全施設での受け入れ体制を整えます。

・【重点】つながりを重視した特別支援教育の充実

早期かつ適切な特別支援に繋げるため、関係機関との連携体制を確立します。

特別支援教育の効果を上げるために、専門研修・巡回相談事業の充実を図ります。

・施設環境の整備

健全な施設環境を保持するため、幼児施設の修繕や備品の整備を計画的に実施します。

・教諭、保育士の資質向上

幼児施設職員の資質を向上するため、研修会の企画、受講を推進します。

・園相互及び小学校との連携強化

園児の成長に合った社会性を養うため、園外保育・交流保育を実施します。

教職員、児童、園児の交流や、各種行事を通して幼稚園・保育園と小学校の連携を推進します。

・開かれた園運営

健全な運営を維持するため、第三者委員による園運営の評価を実施します。

地域との交流事業を実施します。

・利用者負担の適正化

幼児教育無償化へ向けた体制づくりをしていきます。

多子軽減拡大を見直し、標準的な利用者の負担へと転換します。

・健全な園運営の保持

健全で安定的な運営を助言指導するとともに、制度に基づき事業者への助成を行います。

学校、地域、家庭の連携により、社会全体の教育力を高める

○子育て支援の充実

・【重点】協働による子育て支援

母親クラブなど地域・施設を拠点に活動する団体を支援します。

長泉町と共同で「みんなで子育てするまち推進事業」を実施します。

- ・「裾野市少子化対策強化基本計画」との連携

担当事業を効果的に実践するとともに、関係各課・機関と連携し、当計画を総合的に実践します。

- ・子育て支援情報の充実

子育て支援アプリ事業等、子育て支援情報の積極的な発信を行います。

- ・保育形態の拡充

利用者の生活実態や意向を捉え、各種保育サービスを実施します。

公立幼稚園における預かり保育を実施します。

- ・ファミリーサポートセンターの充実

登録会員・活動回数の増加や活動内容の充実を図り、おねがい会員とまかせて会員の効果的なマッチングを行います。

- ・子育て支援センター、児童館等の充実

利用者の増加、活動内容の充実を図るため、運営・環境を整備します。

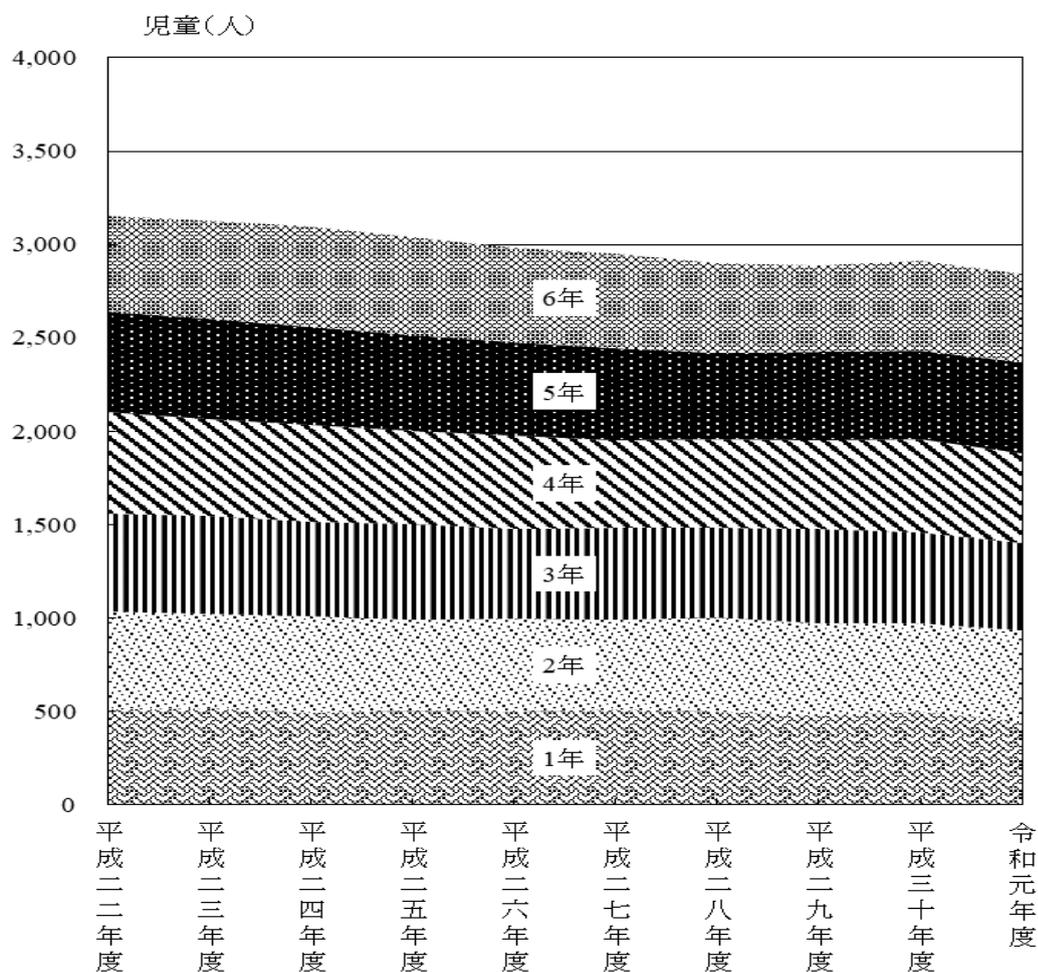
小学校

【裾野市立小学校児童数推移】

各年5月1日現在

	全児童数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	学級数	備考
平成22年度	3,155	511	527	522	542	537	516	111	
平成23年度	3,125	518	508	521	521	535	522	115	
平成24年度	3,094	493	516	504	523	522	536	116	
平成25年度	3,040	504	489	509	498	516	524	116	
平成26年度	2,982	496	502	481	496	502	505	113	
平成27年度	2,948	512	481	490	471	492	502	114	
平成28年度	2,899	496	507	479	477	459	481	115	
平成29年度	2,884	482	491	502	475	475	461	114	
平成30年度	2,911	498	474	487	502	472	478	119	
令和元年度	2,845	450	486	464	483	489	473	117	

小学校児童数推移



【裾野市立東小学校】



1 学校の概要

所在地番	410-1121 裾野市茶畑399番地		
電話	055-992-0049		
FAX	055-992-1300		
設立年月日	明治41年8月31日		
学校長	山中 なほみ		
教 頭	室伏 誠司		
職員数 (人)	県費職員	市費職員	
	34	12	

2 施設の概要

校地面積 (㎡)	建物敷地	運動場	その他	合計	
	8,170	10,903 (2,438)	0	19,073 (2,438)	
校舎構造 (㎡)	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	6,694	53	0	0	6,747
体育館 (㎡)	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	※1,261	0	0	0	※1,261
プール (m)	25×13				
教室数	普通	特別	理科室・生活科室 (2) ・音楽室 (2) ・図工室・ 家庭科室・コンピュータ教室・図書室 (2) ・ 特別活動室 (11) ・教育相談 (2)		
	23	23			
校舎完成	北校舎	昭43.5	44.5		
	南校舎	昭50.3	50.5	54.3	54.5
体育館完成		平15.3 (東地区コミュニティセンター併設)			

※ 「校地面積」の「建物敷地」の () 内数字は借地で外数

※ 東小学校体育館はコミュニティ施設供用施設であり、数値は学校部分のみ

3 児童数推移

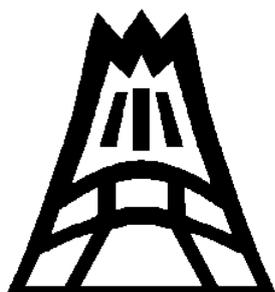
各年 5月1日現在

	全児童数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	学級数	備考
平成22年度	701	100	119	101	145	120	116	21	特(知) : 1クラス : 7人
平成23年度	681	106	103	114	98	142	118	24	特(知) : 2クラス : 9人 特(情) : 1クラス : 5人
平成24年度	690	117	108	108	115	100	142	25	特(知) : 2クラス : 9人 特(情) : 1クラス : 5人
平成25年度	670	131	117	105	108	111	98	23	特(知) : 1クラス : 8人 特(情) : 1クラス : 5人
平成26年度	665	107	129	109	106	106	108	23	特(知) : 2クラス : 10人 特(情) : 1クラス : 6人
平成27年度	673	112	104	129	109	109	110	25	特(知) : 2クラス : 12人 特(情) : 1クラス : 4人
平成28年度	663	107	114	101	125	109	107	25	特(知) : 2クラス : 10人 特(情) : 1クラス : 4人
平成29年度	671	111	108	113	103	125	111	25	特(知) : 1クラス : 7人 特(情) : 1クラス : 7人
平成30年度	660	101	111	105	112	103	128	25	特(知) : 2クラス : 9人 特(情) : 2クラス : 16人
令和元年度	625	96	99	108	105	112	105	23	特(知) : 1クラス : 6人 特(情) : 2クラス : 14人



Don't think, Feel!

【裾野市立西小学校】



1 学校の概要

所在地番	410-1118 裾野市佐野1143番地		
電話	055-992-0138		
FAX	055-992-3242		
設立年月日	明治42年4月22日		
学校長	勝村 康幸		
教 頭	勝又 一仁		
職員数 (人)	県費職員	市費職員	
	36	13	

2 施設の概要

校地面積 (㎡)	建物敷地	運動場	その他	合計	
	9,150	9,752	0	18,902	
校舎構造 (㎡)	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	5,512	53	23	0	5,588
体育館 (㎡)	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0		1,215	0	1,215
プール (m)	25×13				
教室数	普通	特別	理科室・音楽室・図工室・家庭科室・ コンピュータ教室・図書室・特別活動教室 (3)		
	25	9			
校舎完成	北校舎	昭44.8	48.9		
	南校舎	昭44.3	55.3		
体育館完成		平19.3			

3 児童数推移

各年5月1日現在

	全児童数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	学級数	備考
平成22年度	682	110	105	125	116	118	108	21	特(知) : 1クラス : 2人
平成23年度	686	109	111	105	130	115	116	23	特(知) : 1クラス : 4人
平成24年度	672	113	105	108	104	124	115	22	特(知) : 1クラス : 2人
平成25年度	649	107	105	106	100	104	127	22	特(知) : 1クラス : 2人
平成26年度	627	106	109	104	104	103	101	21	特(知) : 1クラス : 3人
平成27年度	657	134	100	109	107	106	101	22	特(知) : 1クラス : 3人
平成28年度	662	107	138	100	105	108	104	22	特(知) : 1クラス : 5人
平成29年度	681	120	110	137	101	106	107	22	特(知) : 1クラス : 6人
平成30年度	703	127	118	112	138	100	108	24	特(知) : 1クラス : 7人
令和元年度	703	124	123	118	108	133	97	25	特(知) : 1クラス : 8人 特(情) : 1クラス : 2人

学校教育目標

自分らしく輝く子



願う子供の姿

- ・明るいあいさつができる子。
- ・やさしい話し方、あたたかな聴き方ができる子。
- ・自分の夢やこころざしに向かって努力できる子。

目指す学校の姿

- ・一人一人の子供たちの居場所がある。
- ・学ぶ楽しさがある。
- ・安心・安全な環境を心がけ、「安全文化」を創る。

学校経営目標 みんなの合言葉

安心・安全・愛ことば

明るい
あいさつ

愛ことば

心をこめた
清掃

子どもの心
に寄り添う

「子どもが主体的に学ぶことのできる授業実践」

「安心・安全文化」を創造する

一人一人の良さや持ち味を認める

のびあう誓志 (教師)

安心・安全

- ・「いじめを許さない」学校風土作り
- ・自分の安全とみんなの安全を考える
- ・自分の良さとともに人の良さを認めることができる
- ・子供たちが主体的に学ぶことのできる授業の実践
- ・学年研修の充実、「学びの森」の活用
- ・家庭学習の充実

愛ことば

- 「あなたっていいね わたしもいいよ みんないいね」
- ・「明るくさわやかなあいさつ」を年間を通して行う
 - ・「ほかほか・ほかほか言葉」の奨励と賞揚
 - ・心を耕す道徳教育と人権教育の充実
 - ・特別支援を必要としている子どもへの温かな言葉がけ
 - ・子ども同士が主体的にかかわる特別活動

めざそう!
地域から愛されるたんぽぽ学校

【裾野市立深良小学校】



1 学校の概要

所在地番	410-1102 裾野市深良655番地		
電話	055-992-0242		
FAX	055-992-2433		
設立年月日	明治22年11月		
学校長	丸山 雅人		
教 頭	伊丹 理香		
職員数 (人)	県費職員	市費職員	
	19	8	

2 施設の概要

校地面積 (㎡)	建物敷地	運動場	その他	合計	
		3,961	12,923	0	16,884
校舎構造 (㎡)	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	3,974	49	0	0	4,023
体育館 (㎡)	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0	735	0	0	735
プール (m)	25×13				
教室数	普通	特別	理科室・生活科室・音楽室・図工室・家庭科室・ コンピュータ教室・図書室・特別活動教室(3)・ 教育相談		
	12	11			
校舎完成		昭54.3 57.7			
体育館完成		昭53.1			

3 小学校児童数推移

各年5月1日現在

	全児童数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	学級数	備考
平成22年度	328	55	53	53	53	69	45	13	特(知) : 1クラス : 3人
平成23年度	334	56	54	52	52	51	69	13	特(知) : 1クラス : 3人
平成24年度	321	53	57	55	53	52	51	13	特(知) : 1クラス : 4人
平成25年度	329	57	53	57	58	52	52	13	特(知) : 1クラス : 3人
平成26年度	334	53	59	54	58	58	52	13	特(知) : 1クラス : 2人
平成27年度	332	53	52	57	54	57	59	13	特(知) : 1クラス : 3人
平成28年度	308	43	51	50	55	51	58	13	特(知) : 1クラス : 3人
平成29年度	291	47	40	50	50	53	51	13	特(知) : 1クラス : 3人
平成30年度	294	49	47	43	52	50	53	13	特(知) : 1クラス : 5人
令和元年度	281	35	51	47	46	52	50	12	特(知) : 1クラス : 5人

裾野市立深良小学校グランドデザイン

学校教育目標(合言葉)

「増やそう『自まん』！自分 友だち 深良小」

学校経営目標

「豊かな関わり合いを通して自尊感情を高める」

重点目標と手だて

温かな学校づくり

○関わり合い、認め合う場の設定と支援

- ・ふわふわことばの浸透
- ・進んであいさつ、気持ちよいあいさつ
- ・友だちの良さの価値付け
- ・ピア・サポートの推進

たくましい子供の育成

- ・挑戦する場の設定と支援
- ・やりぬく場の設定と支援
- ・心身の健康を推進する保健指導

学び合う子供の育成

- 子供の目が輝く授業(研修主題)
～伝え合い、聞き合い、深め合う～
- ・確かな学力の育成
 - ・自分の思いを伝える力の育成
 - ・ペア・グループ学習を取り入れた授業
 - ・高め合う校内研修

地域とともに歩む学校づくり

- ・保護者・地域への発信・受信
- ・保護者・地域人材とつながる教育活動
- ・地域行事への参加
- ・幼保小中の連携

めざす教師像

- (1) 学ぶ楽しさ・分かる喜びを実感させられる教師
- (2) 自らが子供の鏡となる教師(教師が変われば子供が変わる)
- (3) 子供の表れの「根」に寄り添う教師

【裾野市立富岡第一小学校】



1 学校の概要

所在地番	410-1107 裾野市御宿600番地		
電話	055-997-0343		
FAX	055-997-1793		
設立年月日	明治8年9月24日		
学校長	勝又 和仁		
教 頭	仁平 知子		
職員数 (人)	県費職員	市費職員	
	31	13	

2 施設の概要

校地面積 (㎡)	建物敷地	運動場	その他	合計	
	11,809	10,389	0	22,198	
校舎構造 (㎡)	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	5,663	52	35	0	5,750
体育館 (㎡)	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0	945	0	0	945
プール (m)	25×13				
教室数	普通	特別	理科室・音楽室(2)・図工室・家庭科室・ コンピュータ教室・図書室・特別活動教室(7)		
	20	14			
校舎完成	北校舎	昭 52.3 52.5	59.3		
	南校舎	昭 56.3	59.3		
体育館完成		昭 55.3			

3 小学校児童数推移

各年5月1日現在

	全児童数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	学級数	備考
平成22年度	578	102	106	101	93	87	89	20	特(知):1クラス:1人 特(情):1クラス:2人
平成23年度	566	102	98	101	97	89	79	20	特(知):1クラス:1人 特(情):1クラス:4人
平成24年度	558	87	96	96	94	95	90	20	特(知):1クラス:2人 特(情):1クラス:5人
平成25年度	551	89	85	92	98	90	97	20	特(知):1クラス:1人 特(情):1クラス:5人
平成26年度	526	86	86	83	84	98	89	20	特(知):1クラス:3人 特(情):1クラス:5人
平成27年度	492	76	83	80	74	81	98	19	特(知):1クラス:2人 特(情):1クラス:4人
平成28年度	486	106	70	88	77	70	75	19	特(知):1クラス:3人 特(情):1クラス:1人
平成29年度	479	78	100	71	83	76	71	18	特(知):1クラス:3人 特(情):1クラス:4人
平成30年度	502	101	76	95	70	82	78	20	特(知):1クラス:6人 特(情):2クラス:12人
令和元年度	494	82	95	73	94	66	84	20	特(知):2クラス:12人 特(情):2クラス:12人

教育理念 未来の夢を創る子

学校教育目標

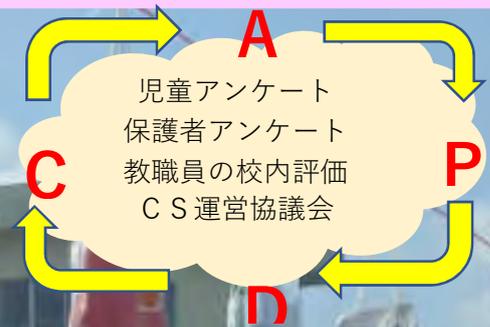
学び合い 高め合い 支え合う 富っ子

重点目標

声

学習や生活の中で自分の思いや考えを伝える。
他者の考えを聞く。声を意識して行動する。
頑張りを励ます。

- 明るく素直
- 上級生が下級生に優しい
- 読書量が増えてきている
- 進んで体力づくりをしている
- 継続的に挨拶運動を進めている



豊かな体験 学校への支援・協力
 地域への学校開放
 地区行事への積極的参加

富っ子スクール

地域

学校 (経営目標)

一人ひとりのよさを生かす

- 1 学び合いにあふれる学校
- 2 一人ひとりに居場所のある学校
- 3 つなぎ合い信頼される学校

子供を守り、育てる教育力がある

家庭

教育に関心を持ち、学校教育に協力的な
家庭が多い

すすんで学ぶ子

- ★新学習指導要領を意識した研修
単元計画の工夫
- ★読書の奨励、豊かな情操
 - ・読書タイム 読み聞かせ
 - ・学習の基礎基本の定着
 - ・少人数指導 放課後勉強会

やさしい子

- ★時と場に応じた挨拶
 - ・挨拶運動 スマイル挨拶デー
- ★公共心 愛校心
 - ・そうじスイッチオン!
- ★異学年交流 富っ子タイム
 - ・思いやりのある言動

がんばる子

- ★お茶をツールとした食育の推進
(つなげる食育推進事業)
- ★体力づくりの継続
 - ・朝の自主トレーニング
- ★目標に向かった取組
 - ・ミニ保健学習の充実

【裾野市立富岡第二小学校】



1 学校の概要

所在地番	410-1105 裾野市下和田890番地		
電話	055-997-1022		
FAX	055-997-1092		
設立年月日	昭和26年9月1日		
学校長	湯山 小百合		
教 頭	庄司 勝彦		
職員数 (人)	県費職員	市費職員	
	11	5	

2 施設の概要

校地面積 (㎡)	建物敷地	運動場	その他	合計	
	2,567	7,711	0	10,278	
校舎構造 (㎡)	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	1,310	842	0	0	2,152
体育館 (㎡)	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0	0	0	0	0
プール (m)	25×8				
教室数	普通	特別	理科室・音楽室・図工室・家庭科室・ コンピュータ教室・図書室・教育相談		
	6	7			
校舎完成	昭55.2 (東側)、平12.3 (西側)				
体育館完成					

※ 富岡第二小学校の体育館は地区体育館を共用しているため学校施設として計上しない。

3 小学校児童数推移

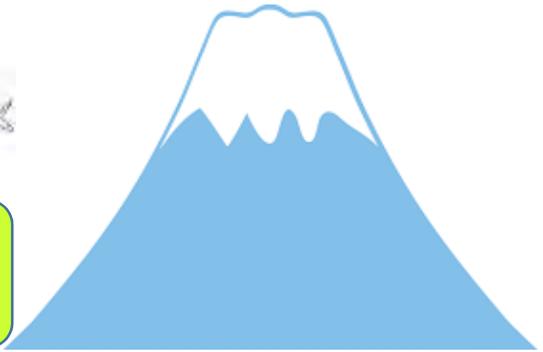
各年5月1日現在

	全児童数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	学級数	備考
平成22年度	138	23	22	21	20	27	25	6	
平成23年度	128	17	23	22	20	20	26	6	
平成24年度	121	20	17	22	22	20	20	6	
平成25年度	123	23	19	17	22	22	20	6	
平成26年度	126	23	23	19	16	23	22	6	
平成27年度	125	25	23	21	20	15	21	6	
平成28年度	120	16	25	23	21	20	15	6	
平成29年度	119	13	16	26	23	21	20	6	
平成30年度	112	12	13	15	26	25	21	6	
令和元年度	109	19	12	14	14	25	25	6	

平成31年度 裾野市立富岡第二小学校 グランドデザイン

学校教育目標

生き生きと活動する子



重点目標

自分から行動する

学校経営目標

自分らしさを発揮し、成長を実感できる学校



目指す教師集団

- ・自分も子供も周りの人も大切にできる。
- ・自分らしさを発揮し、支え合える。
- ・学級の枠を超えて全員で全校を育てる。



目指す子供の姿

- ・自ら考え、行動できる子
- ・他者を意識できる子

楽しく力がつく研修

「関わり合いの中で主体的に学ぶ子」

～学びを楽しむ～



体力づくり



ちょこっと掃除



自律



感謝

たっぷり読書

縦割り活動



さわやかあいさつ100%



子供のための働き方改革



保護者・地域と共に子供を育てる



【裾野市立須山小学校】



1 学校の概要

所在地番	410-1231 裾野市須山165番地		
電話	055-998-0021		
FAX	055-998-0128		
設立年月日	明治7年4月26日		
学校長	松元 徹		
教 頭	持田 芳忠		
職員数 (人)	県費職員	市費職員	
	11	8	

2 施設の概要

校地面積 (㎡)	建物敷地	運動場	その他	合計	
	4,832	15,057	0	19,889	
校舎構造 (㎡)	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	2,258	79	0	0	2,337
体育館 (㎡)	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0	0	971	0	971
プール (m)	25×10				
教室数	普通	特別	理科室・音楽室・図工室・家庭科室・ コンピュータ教室・図書室		
	6	6			
校舎完成		昭 56.3	57.3		
体育館完成		平20.3			

3 小学校児童数推移

各年5月1日現在

	全児童数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	学級数	備考
平成22年度	136	27	23	20	18	24	24	6	
平成23年度	137	22	27	26	21	18	23	6	
平成24年度	137	19	24	26	27	22	19	6	
平成25年度	134	15	20	24	26	27	22	6	
平成26年度	134	24	15	20	23	26	26	6	
平成27年度	122	16	23	15	19	23	26	6	
平成28年度	114	17	16	22	15	20	24	6	
平成29年度	105	15	18	16	21	14	21	6	
平成30年度	107	20	15	19	17	22	14	6	
令和元年度	109	16	20	14	19	18	22	6	

【平成31年度 裾野市立須山小学校グランドデザイン】

何ができるようになるか

○学校教育の基本（学校経営目標）

- 何事にも負けないたくましい身体と強い心を育てる
 - ・すすんであいさつする 100%
 - ・めあてに向かいあきらめずにがんばる 95%
- 一人一人の持ち味や可能性が生きる授業づくりを推進する
 - ・あたたかな聴き方をする 95%
 - ・やさしい話し方をする 95%
 - ・わからないといえる 90%
- 異年齢交流で社会性を育み、子供同士の絆づくりを深める
 - ・人とかかわることが好き 90%
 - ・自分は他の人の役に立っている 90%



何が身に付いたか

○学習評価を通じた学習指導の改善

- ・友達の話を反応しながら聴いたり、友達の言いたいことをわかろうとしながら聴いたりしている
- ・友達の意見につなげたり、友達の反応を確かめたりしながら話している
- ・一人学びのやり方を理解し、書き込んだことを生かして、話し合いをしている
- ・思いやりの気持ちを持って聴き合ったり、話し合ったりし、自分の考えを深めている

目指す子供の姿

- 自己有用感が高まる子
- 話し合いという学習方法が楽しい、話し合っ解決したいと感じる子

須山幼小中スローガン

“あいさつ へんじ みつめあい”

子供の実態 (H30 年度児童自己評価)

- ・すすんであいさつする 92%
- ・めあてに向かいあきらめずにがんばる 94%
- ・あたたかな聴き方をする 93%
- ・やさしい話し方をする 94%
- ・わからないといえる 83%
- ・自分は他の人の役に立っている 93%

子供の発達をどのように支援するか (特別支援教育)

○配慮を必要とする子供への指導

- ・個に応じた指導展開(支援員等)
- ・保護者との密な連携(教育相談)
- ・就学支援委員会の充実

何を学ぶか

○教育課程の編成

- ・すべての教育活動において、「聴く・話す・話し合う(つなぐ)」「書くこと」を重点とした学習
- ・各教科等で育成した資質・能力を活用した「生活科」「総合的な学習」
- ・主体的に互いの考えや立場を認め合う態度(「学校いじめ防止基本方針」によるいじめの根絶)
- ・異年齢集団を母体とした活動(特別活動・学校行事)において培った自己有用感

どのように学ぶか

○教育課程の実施

- ・「聴いて 考えて つなげる」授業のために作成した「学習の手引き」「学習マム」を全児童が使用して学習する(須山スタンダード)
- ・授業中の「一人学び」によって自分の考えを持つ
- ・「話す」「聴く」のステップアップ表、「書く」の視写、チアアップシート等を効果的に利用する
- ・異年齢集団における自分の役割を自覚し活動する(たてわり班活動)

つなぐ

実施するために何が必要か

○指導体制の充実(幼小中連携)、家庭・地域との連携・協働

幼小中の連携・接続

- ・義務教育終了時に願う子供の姿を幼小中で共有し、指導の連携を図る
- ・“野の花のようなたくましさと清らかさをもっている子”
- ・研修交流(要請訪問 年4回)を実施し、お互いの教師力を高める
- ・授業改善により幼小中の系統的指導を充実させる
- ・幼小中連携連絡協議会を定期的に行い、連携の深化や情報交換を行う

家庭・地域との連携

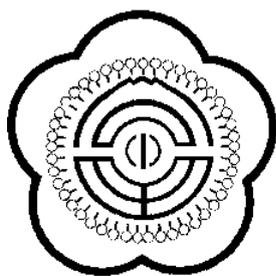
- ・学校評議員やPTA、地区外郭団体等との連携を行う
- ・学校支援地域本部事業と連携し、学習体験活動を充実させる
- ・地域、家庭からの評価による教育活動の点検と改善を実施する(「学校の教育活動に関する調査」実施)
- ・外部と連携した訓練・体験による安全への主体的姿勢の涵養

平成31年度 「学校教育目標」と「重点目標」に向けて

学校教育目標 「富士に輝く須山っ子」

重点目標 「自分らしく輝く」

【裾野市立向田小学校】



1 学校の概要

所在地番	410-1121 裾野市茶畑1133番地		
電話	055-993-7050		
FAX	055-993-7051		
設立年月日	平成元年4月1日（東小学校から分離開校）		
学校長	櫻井 雅彦		
教 頭	藤下 正義		
職員数（人）	県費職員	市費職員	
	12	9	

2 施設の概要

校地面積（㎡）	建物敷地	運動場	その他	合計	
	10,189	11,859	1,043	23,091	
校舎構造（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	4,423	67	0	0	4,490
体育館（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0	945	0	0	945
プール（m）	25×13				
教室数	普通	特別	理科室・音楽室・家庭科室・図工室・教育相談 コンピュータ教室・図書室・特別活動教室（11）		
	7	18			
校舎完成		平成3 （東小学校より分離開校）			
体育館完成		平成3			

3 小学校児童数推移

各年5月1日現在

	全児童数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	学級数	備考
平成22年度	210	28	35	36	34	33	44	8	特（知）：1クラス：4人
平成23年度	201	35	28	35	37	35	31	7	特（知）：1クラス：2人
平成24年度	206	27	38	27	40	39	35	8	特（知）：1クラス：2人
平成25年度	196	19	29	39	27	41	41	9	特（知）：1クラス：1人
平成26年度	188	34	19	31	36	26	42	8	特（知）：1クラス：2人
平成27年度	167	23	35	19	31	33	26	7	特（知）：1クラス：1人
平成28年度	148	13	21	34	19	29	32	7	特（知）：1クラス：1人
平成29年度	137	24	13	20	33	18	29	7	特（知）：1クラス：2人
平成30年度	120	18	22	13	19	32	16	7	特（知）：1クラス：2人
令和元年度	118	16	18	22	14	16	32	7	特（知）：1クラス：2人



みんながいて 私がいる



輝く瞳

学ぶ

- ・「なぜ・どうして」を大切に授業
- ・身に付けたことを関連付けて考える

関わる

- ・自分から先に「あいさつ」
- ・みんなのために何ができるか
- ・相手の立場になって考える

鍛える

- ・学校生活に明確な目標の設定
- ・目標を意識した校内活動
- ・みんなと一緒に向上する

開く

- ・保護者や地域と目指す子どもの姿を共有
- ・教育活動を公開し学校運営に参画してもらう



家庭

学校

地域



【裾野市立千福が丘小学校】



1 学校の概要

所在地番	410-1115 裾野市千福が丘4丁目12番1		
電話	055-993-8222		
FAX	055-993-8223		
設立年月日	平成2年4月1日（富岡第一小学校から分離開校）		
学校長	小松 信雅		
教 頭	原田 利志美		
職員数（人）	県費職員	市費職員	
	11	8	

2 施設の概要

校地面積（㎡）	建物敷地	運動場	その他	合計	
	7,120	9,381	0	16,501	
校舎構造（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	3,149	78	0	0	3,227
体育館（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0	945	0	0	945
プール（m）	25×13				
教室数	普通	特別	理科室・音楽室・図工室・家庭科室・教育相談・コンピュータ教室・図書室・特別活動教室（3）		
	6	10			
校舎完成		平 2.3 （富岡第一小学校より分離開校）			
体育館完成		平 2.3			

3 小学校児童数推移

各年 5月1日現在

	全児童数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	学級数	備考
平成 22 年度	145	24	21	22	22	27	29	6	
平成 23 年度	150	27	25	22	24	24	28	6	
平成 24 年度	141	19	25	24	24	25	24	6	
平成 25 年度	131	15	19	24	23	25	25	6	
平成 26 年度	122	16	16	17	25	23	25	6	
平成 27 年度	115	18	18	16	17	23	23	6	
平成 28 年度	120	29	19	17	16	17	22	6	
平成 29 年度	122	26	29	18	17	15	17	6	
平成 30 年度	124	21	26	28	17	17	15	6	
令和元年度	125	18	21	25	27	17	17	6	

学校教育目標 自ら学び 心豊かで たくましい子

目指す子ども像

- 自らの課題解決に向かい、共に学び合う子
- 思いやりの心を持ち、相手の気持ちのわかる子
- 進んで体を鍛え、ねばり強く取り組む子

千小の合い言葉
「やってみよう」
「Yes I can !!」

目指す学校像 (響志 チーム千小)

- 一人一人に居場所があり、自己有用感の持てる学校
- 返事ができ、明るくあたたかい学校
- 安心・安全で、地域と共に成長していく学校

裾野市教育
振興基本計画

「学びの森」の活用

確かな学力

- 自分の言葉で語りあい、学び合う授業を目指します。
- ・学び合いの推進：教員研修の充実
- ・板書・プレゼン・振り返りの充実
- ・千小スタンダード(見える化)確立
- ・地域(外部)人材活用授業の推進
- ・保護者と連携して家庭学習の充実

学校評価：⑦学習に対して意欲や関心を持って取り組み、内容を理解している：90%以上を目指す。

学校経営目標

安全・安心で地域に親しまれる学校

重点教育目標

「共に学び合う子どもを育てる」

豊かな心

- 自己有用感を高める教育活動を推進します。
- ・あいさつと「ありがとう」の奨励
- ・縦割り活動：活躍場面の設定
- ・二校交流会：中1キャップ解消
- ・役立ち隊：ボランティアの奨励
- ・道徳、人権教育の充実

学校評価：①さわやかなあいさつができる：95%以上、⑩活躍場面をつくっている：95%以上を目指す。

健康な体

- 基礎体力の向上に努め、心身の健康を推進します。
- ・新体力テストの結果分析に基づいた継続的なトレーニングの実施
- ・定期的な生活アンケートの実施と教育相談(SC・SSW含む)の充実
- ・疾病予防と歯科治療率の向上

学校評価：⑤毎朝体力づくりを継続：95%以上、⑪いじめ防止のために取り組んでいる：100%を目指す。

地域と協働

- ふるさとの光をあびて夢を描ける子を育成します。
- ・学校からのホームページ、各種たよりによる情報発信とネットワーグ化
- ・各種PTA事業や地域行事(地区夏・秋祭り等)への積極的参加の奨励
- ・地域と一体となった防災教育の推進

学校評価：⑭地域の人材活用や地域の方との交流：98%以上、⑯安心安全な学校の実現：98%以上を目指す。

PTA・地域
学校支援本部
コーディネーター

目指す教職員像

- 「主体的・対話的で深い学び」に向け、常に授業改善に努める教師
- 「子ども理解」に努め、真摯に子どもと向き合う教師

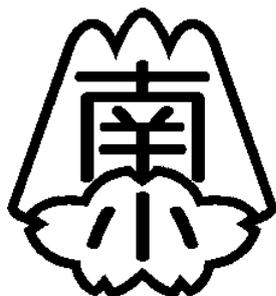
頼もしい教員の具現化

千小の強み

- 小規模校ならではのきめ細かな児童対応
- 千小PTA、ボランティア、地域の方との強い連携

千小の子どもを語る会
地域に学ぶ日
学校評議員会
夢を描く教育推進委員

【裾野市立南小学校】



1 学校の概要

所在地番	410-1123 裾野市伊豆島田806-5		
電話	055-995-1373		
FAX	055-995-1374		
設立年月日	平成18年4月1日（西小学校から分離開校）		
学校長	鈴木 弘美		
教 頭	杉山 道博		
職員数（人）	県費職員	市費職員	
	20	5	

2 施設の概要

校地面積（㎡）	建物敷地	運動場	その他	合計	
	10,001	10,934	770	21,705	
校舎構造（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	3,999	342			4,341
体育館（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
			968		968
プール（m）	25×13				
教室数	普通	特別	理科室・音楽室・図工室・家庭科室・生活科室 コンピュータ教室・図書室・特別活動教室（2）・ 教育相談		
	12	10			
校舎完成		平 18.2	（西小学校より分離開校）	平 23.3	
体育館完成		平 18.3			

3 小学校児童数推移

各年5月1日現在

	全児童数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	学級数	備考
平成22年度	237	42	43	43	41	32	36	10	
平成23年度	242	44	39	44	42	41	32	10	
平成24年度	248	38	46	38	44	42	40	10	
平成25年度	257	48	42	45	36	44	42	11	
平成26年度	260	47	46	44	44	39	40	10	
平成27年度	265	55	43	44	40	45	38	10	
平成28年度	278	58	53	44	44	35	44	11	
平成29年度	279	48	57	51	44	45	34	11	
平成30年度	289	49	46	57	51	41	45	12	
令和元年度	281	44	47	43	56	50	41	12	

2019年度 裾野市立南小学校 グランドデザイン

学校教育目標「共に輝く豊かな子」

重点目標 1

周りと対話しながら、
自分たちで解決していく人



重点目標 2

相手の立場になって考え、
親切な行動ができる人

学校経営目標

「認めてほめて 考えさせて」
心を動かし 本物の力を育てる チーム南小

縦割り班活動

毎日の授業

学校・学年の行事

家庭や地域での学び

さあ
変わ
ろう

- ・愛情いっぱいに関わる教職員
- ・学校と目標を共有して子どもに関わる家庭と地域
- 一夢と輝きの教育推進会

子どもも大人も当たり前に

返事

挨拶

整頓

清掃

時間を守る

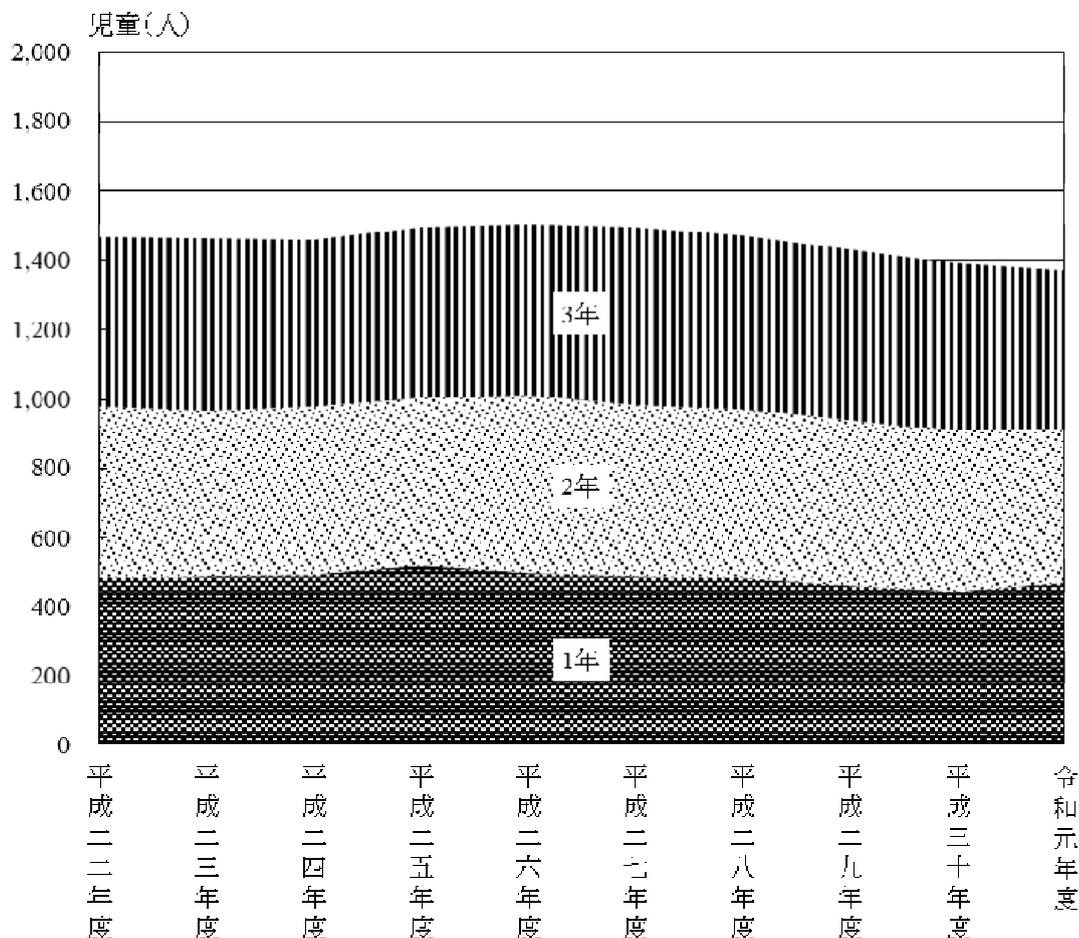
中学校

【裾野市立中学校生徒数推移】

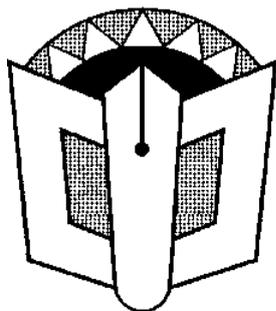
各年 5 月 1 日現在

	全生徒数	1年	2年	3年	学級数	備考
平成 22 年度	1,466	480	499	487	55	
平成 23 年度	1,462	488	481	493	52	
平成 24 年度	1,460	494	486	480	50	
平成 25 年度	1,494	517	489	488	50	
平成 26 年度	1,502	499	515	488	52	
平成 27 年度	1,493	490	495	508	54	
平成 28 年度	1,472	482	492	498	54	
平成 29 年度	1,432	461	479	492	54	
平成 30 年度	1,390	447	461	482	53	
令和元年度	1,371	468	446	457	54	

中学校生徒数推移



【裾野市立東中学校】



1 学校の概要

所在地番	410-1112 裾野市公文名685-1		
電話	055-992-0012		
FAX	055-992-2410		
設立年月日	昭和 22 年 4 月 28 日		
学校長	朝倉 和也		
教頭	芹澤 直人		
職員数 (人)	県費職員	市費職員	
	31	5	

2 施設の概要

校地面積 (㎡)	建物敷地	運動場	その他	合計	
	13,000	22,875	0	35,875	
校舎構造 (㎡)	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	5,008	539	52		5,599
体育館 (㎡)	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0	1,224	0		1,224
プール (m)	なし				
教室数	普通	特別	理科室 (2) ・ 音楽室 ・ 美術室 ・ 技術科室 (2) ・ 家庭科室 (2) ・ コンピュータ教室 ・ 図書室 ・ 特別活動教室 (6) ・ 教育相談室 (2) ・ 進路指導資料室		
	16	19			
校舎完成	北校舎	昭 51.3 52.3			
	南校舎	昭 52.3 59.3			
体育館完成	昭 54.1				

3 中学校生徒数推移

各年 5 月 1 日現在

	全生徒数	1 年	2 年	3 年	学級数	備考
平成 22 年度	421	143	141	137	15	特 (知) : 1 クラス : 2 人
平成 23 年度	434	153	141	140	14	特 (知) : 1 クラス : 5 人
平成 24 年度	440	145	154	141	15	特 (知) : 1 クラス : 5 人
平成 25 年度	467	174	140	153	15	特 (知) : 1 クラス : 5 人
平成 26 年度	441	129	172	140	14	特 (知) : 1 クラス : 5 人
平成 27 年度	451	150	129	172	16	特 (知) : 1 クラス : 8 人 特 (情) : 1 クラス : 1 人
平成 28 年度	402	128	145	129	16	特 (知) : 2 クラス : 9 人 特 (情) : 1 クラス : 1 人
平成 29 年度	404	133	126	145	16	特 (知) : 2 クラス : 9 人 特 (情) : 1 クラス : 6 人
平成 30 年度	400	141	132	127	14	特 (知) : 1 クラス : 8 人 特 (情) : 1 クラス : 8 人
令和元年度	409	139	141	129	16	特 (知) : 2 クラス : 9 人 特 (情) : 2 クラス : 9 人

平成31年度 裾野市立東中学校グランドデザイン

= キャリア教育を柱として学校教育目標の具現化を図る =

校訓 < 自主 >

～ 誠実・清純・勤勉 ～

学校教育目標 「豊かに学び合い、豊かに表現する」生徒の育成

めざす生徒像 仲間を大切にしながら 将来になりたい自分をめざす生徒

< 学校経営目標 >

- < 確かな学力 > 将来になりたい自分になるために、主体的・対話的に深い学びをする生徒を育てる
- < 豊かな心 > 楽しい学校生活を送るため、爽やかな挨拶と仲間を大切にする生徒を育てる
- < 健やかな身体 > 規則正しい生活を心がけることで、心身の健康に関心をもつ生徒を育てる。

あたいまえを、ひたむきに

PLAN

ACTION

学校関係者評価委員
学校評議員

家庭・地域

DO

CHECK

確かな学力

- *授業が分かると答える生徒 (85%)
- *主体的・対話的な学びを通して、自分の考えを確かめたり深めたりする生徒 (85%)
- *週5日以上家庭学習に取り組む生徒 (80%)

場を清める

礼を正す

高いこころざし
将来になりたい自分

健やかな身体

豊かな心

- *あたいまえのことが、あたいまえにできる生徒 (90%)
- *黙動創自に精一杯取り組む生徒 (90%)
- *心身の健康を意識して生活できる生徒 (部活動の充実 85%・規則正しい生活 90%)

時を守る

- *学校生活が楽しいと答える生徒 (85%)
- *爽やかに自分から挨拶ができる生徒 (90%)
- *「ありがとう」と言われる生徒 (95%)

研修テーマ【 自他を大切に、豊かに学び合う生徒の育成 】
人権教育県指定研究2年間

< 東中教師像 >

- 1 生徒一人一人を大切にする教師
- 2 授業を大切にする教師
- 3 お互いを支え合う教師

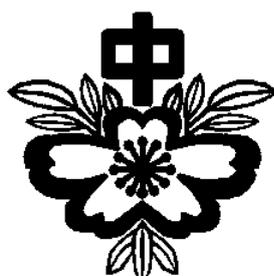
【小・中連携「やさしく・かしく・たくましく生きる」】

- *小・中連携で、【読書】『読書活動』『体力』の充実
- *授業研究の充実と小中交流の推進

【『いじめ』をなくすスローガン】 ← 平成27年度後期生徒総会決議

- *『Wピース』の浸透
- *Peace Word 相手を思いやる言葉
- *Peace Action 相手を思いやる行動

【裾野市立西中学校】



1 学校の概要

所在地番	410-1118 裾野市佐野450番地		
電話	055-992-0157		
FAX	055-992-2010		
設立年月日	昭和 22 年 4 月 1 日		
学校長	朝妻 正昭		
教 頭	橋本 透		
職員数 (人)	県費職員	市費職員	
	27	5	

2 施設の概要

校地面積 (㎡)	建物敷地	運動場	その他	合計	
		11,104	18,223	1,413	31,160
校舎構造 (㎡)	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	4,146	492	26	0	4,664
体育館 (㎡)	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0	1,242	0	0	1,242
プール (m)	なし				
教室数	普通	特別	理科室 (2) ・音楽室・美術室・技術科室 (2) ・ 家庭科室 (2) ・コンピュータ教室・図書室・ 特別活動教室 (2) ・教育相談室 (2)		
	15	14			
校舎完成	北校舎	昭 47.3	47.5		
	南校舎	昭 58.2			
体育館完成		平 21.2			

3 中学校生徒数推移

各年 5 月 1 日現在

	全生徒数	1 年	2 年	3 年	学級数	備考
平成 22 年度	415	136	136	143	14	特 (知) : 1 クラス : 3 人
平成 23 年度	410	139	137	134	13	特 (知) : 1 クラス : 3 人
平成 24 年度	413	138	140	135	13	特 (知) : 1 クラス : 3 人
平成 25 年度	427	149	136	142	15	特 (知) : 1 クラス : 1 人
平成 26 年度	450	165	150	135	15	特 (知) : 1 クラス : 4 人
平成 27 年度	443	136	161	146	15	特 (知) : 1 クラス : 6 人
平成 28 年度	426	130	138	158	14	特 (知) : 1 クラス : 2 人
平成 29 年度	413	143	132	138	14	特 (知) : 1 クラス : 1 人
平成 30 年度	401	125	144	132	14	特 (知) : 1 クラス : 4 人
令和元年度	409	143	123	143	15	特 (知) : 1 クラス : 3 人

裾野市立西中学校



平成31年度 グランドデザイン

校 訓 「自学自高」「自律共生」
 学校教育目標 「心の軸を育て、共に未来を拓く」
 目指す生徒像 「命を大切にし、自分らしく輝き、共に生きる生徒」

- 気付き、考え、判断し、行動する生徒
- 夢や志を持ち、挑戦し続ける生徒
- 互いの「ちがい」を認め合い、支え合う生徒

目指す学校像 「活力と潤いのある楽しい学校」

- 秩序と潤いの中で、生徒が生き生きと学び、活動する学校
- 生徒の夢を育み、生きて働く学力を育てる学校
- 生徒、教師ともに、言葉の力を信じ、互いの心を大切にする学校
- 安心・安全が保障される学校
- 地域に信頼され、地域の誇りとして愛される学校

学校経営目標

任せ、任され、頼り、頼られ、役立つ自分を感じる“学校生活”



居がい

- ・人間関係づくりプログラムを生かした学級経営の工夫
- ・規範意識・自己肯定感を高める集団づくり
- ・学級や学年の歌声が響く日常
- ・人としての生き方を学び、心を耕す「道徳」
- ・「学校が楽しい」「良好な人間関係づくりに努めている」と捉える生徒90%以上

学習課題に粘り強く向き合い、学びの質を深める“授業”



学びがい

- ・授業規律の確立
- ・わかる喜び、学ぶ楽しさが実感できる授業
- ・基礎基本の定着で成長を自覚できる授業
- ・主体的・対話的で深い学びにつながる授業
- ・積極的授業公開による教師の授業力の向上
- ・「よく理解できる」「興味を持って楽しく学習できている」と捉える生徒85%以上

自他と誠実に向き合い、目標に向かって挑戦する“集団活動”



やりがい

- ・生徒の「自発力」を生かした「自主的実践的活動」の展開
- ・「日本一挨拶のできる学校へ」の挑戦
- ・「誇りの合唱」の継続
- ・体系的なキャリア教育の推進
- ・部活動への積極的参加
- ・「意欲的に何かに挑戦するつもりで取り組んでいる」と捉える生徒90%以上

連携を深め、生徒の成長を支える“開かれた学校”



連携

- ・地域教材、人材の活用
- ・地域行事へ積極的参加
- ・職業体験やボランティアを通じた地域連携
- ・学校からの情報発信の工夫（HP・各種たより）
- ・学校評議員、民生委員、PTA等との協同、連携
- ・「地域活動に積極参加」と捉える生徒85%以上、「安心して学校生活を送れる」と捉える保護者85%以上

求める教職員像

「教職に誇りと理想を持ち、慕われ、信頼される教職員」

- 生徒と本気で向き合い、共に考え、学び続ける教職員
- 生徒の成長のために、チームで教育活動を進める教職員
- 使命感、倫理観を持ち、保護者や地域から信頼される教職員

【裾野市立深良中学校】



1 学校の概要

所在地番	410-1102 裾野市深良3806番地		
電話	055-997-0116		
FAX	055-997-0236		
設立年月日	昭和 22 年 4 月 28 日		
学校長	松本 律子		
教 頭	佐野 充洋		
職員数 (人)	県費職員	市費職員	
	17	4	

2 施設の概要

校地面積 (㎡)	建物敷地	運動場	その他	合計	
	10,854	14,717	25,161	50,732	
校舎構造 (㎡)	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	3,154	393	0	0	3,547
体育館 (㎡)	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0	945	0	0	945
プール (m)	なし				
教室数	普通	特別	理科室 (2) ・ 音楽室 ・ 美術室 ・ 技術科室 (2) ・ 家庭科室 (2) ・ コンピュータ教室 ・ 図書室 ・ 特別活動教室 (2) ・ 教育相談室 (2)		
	7	14			
校舎完成		昭 56.7			
体育館完成		昭57.3			

3 中学校生徒数推移

各年 5 月 1 日現在

	全生徒数	1 年	2 年	3 年	学級数	備考
平成 22 年度	147	46	51	50	7	特 (知) : 1 クラス : 2 人
平成 23 年度	138	41	47	50	7	特 (知) : 1 クラス : 1 人
平成 24 年度	146	60	39	47	5	
平成 25 年度	143	46	60	37	5	
平成 26 年度	155	50	45	60	6	
平成 27 年度	147	51	51	45	6	
平成 28 年度	157	55	50	52	6	
平成 29 年度	158	54	55	49	7	特 (知) : 1 クラス : 1 人
平成 30 年度	157	46	56	55	7	特 (知) : 1 クラス : 1 人
令和元年度	153	52	45	56	7	特 (知) : 1 クラス : 1 人

経営の七つのポイント

共有と協働

- (1) 危機を**予見**し、生徒の**健康と安全**を確保
- (2) 生徒の**学習環境**の整備
- (3) 学習指導要領の趣旨を踏まえた「**生きる力**」と**知・徳・体**の育成
- (4) 地域の素材を生かした**特色ある教育**の創造
- (5) **開かれた学校**づくりと学校理解のための**情報発信**
- (6) **明確な目標**に向けた**意味ある教育活動**の遂行と、日常的な**PDCFA**サイクルによる改善
- (7) **服務規律**の遵守と**職責**の遂行

「いのちの用水」学習

地域の歴史・農業・産業・自然・環境等について**知る**
地域から学ぶ

どのような時代を**生きているのか考える**
現代を見つめる目を持つ

課題を乗り越え、**未来を先見し、その実現をめざす**
持続可能な社会の創造

ESD教育

【校訓】
考えよう より成長するために



信頼される学校づくり

豊かな学びで
未来へつなぐ生徒

自分の考えを持ち、表現することができる生徒

目指す生徒像

学力保障部

「学び」から「自己の成長」を実感できる生徒

- ・ **グローバルアイ (NIE)**
記事要約→問題発見→意見交換→思考の深化
読解力・表現力・説得力
- ・ **自主勉強ノート**
- ・ **蒼葉学習会**

研修テーマ

主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
～新しい学習評価を柱にした授業改善の実践～

人間形成部

仲間とともに自己を表現できる生徒

- ・ 集団活動で仲間と協力
- ・ **道徳教育**の充実
- ・ 地域や社会に愛着を持つ
- ・ 自ら課題を見つけ、解決しようとする態度の育成
- ・ 豊かな人間性の実現
- ・ **感性**を揺さぶる活動

心身支援部

すっきりとしたためぐめで元気な一日を過ごせる生徒

- ・ 自己管理能力の向上
- ・ 挨拶運動等による豊かな人間関係の構築



教師を育てる
学びの森

学校を支える地域 ● 学力向上ボランティア ● 読み聞かせボランティア
● 着付けボランティア ● 深良地区各種団体 ● 学校評議員 等々

頼もしい教師 ● 生徒の良さをつかみ伸ばす教師 ● 研修に努め自分を磨く教師
● 生徒に夢と希望を持たせる教師 ● 認め合い、協力し合い、共に鍛えあう教師集団

【裾野市】豊かな心・学校の教育力・安全安心

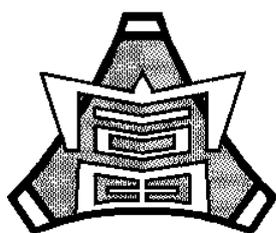
【静 東】組織づくり・基盤づくり・学校づくり

【経営のキーワード】 連携・協働・業務改善・安全確保・危機管理態勢・同僚性
学校風土・適切な会計処理・相互理解のある頼もしい教師集団・誇りと使命

【 国 】 生きる力(確かな学力・豊かな人間性・健康体力)

【静岡県】『有徳の人』づくり

【裾野市立富岡中学校】



1 学校の概要

所在地番	410-1107 裾野市御宿579番地		
電話	055-997-0069		
FAX	055-997-0145		
設立年月日	昭和 22 年 4 月 28 日		
学校長	松永 光正		
教 頭	高橋 政之		
職員数 (人)	県費職員	市費職員	
	25	5	

2 施設の概要

校地面積 (㎡)	建物敷地	運動場	その他	合計	
	11,427	16,352	0	27,779	
校舎構造 (㎡)	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	5,309	198	0	0	5,507
体育館 (㎡)	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0	1,335	0	0	1,335
プール (m)	なし				
教室数	普通	特別	理科室 (2) ・ 音楽室 ・ 美術室 ・ 技術科室 ・ 家庭科室 (2) ・ コンピュータ教室 ・ 図書室 ・ 特別活動教室 (6) ・ 教育相談室 (2)		
	13	17			
校舎完成	北校舎	昭 42.11	平 2.3		
	南校舎	昭 61.3			
体育館完成		平 23.3			

3 中学校生徒数推移

各年 5 月 1 日現在

	全生徒数	1 年	2 年	3 年	学級数	備考
平成 22 年度	433	139	153	141	16	特 (知) : 1 クラス : 3 人 特 (情) : 1 クラス : 3 人
平成 23 年度	423	132	140	151	15	特 (知) : 1 クラス : 3 人 特 (情) : 1 クラス : 4 人
平成 24 年度	399	129	129	141	14	特 (知) : 1 クラス : 2 人 特 (情) : 1 クラス : 1 人
平成 25 年度	392	129	131	132	12	
平成 26 年度	393	134	128	131	14	特 (知) : 1 クラス : 1 人 特 (情) : 1 クラス : 1 人
平成 27 年度	387	129	133	125	14	特 (知) : 1 クラス : 1 人 特 (情) : 1 クラス : 1 人
平成 28 年度	417	145	134	138	15	特 (知) : 1 クラス : 1 人 特 (情) : 1 クラス : 4 人
平成 29 年度	389	111	143	135	14	特 (知) : 1 クラス : 1 人 特 (情) : 1 クラス : 4 人
平成 30 年度	371	117	109	145	15	特 (知) : 1 クラス : 2 人 特 (情) : 1 クラス : 2 人
令和元年度	346	119	118	109	13	特 (情) : 1 クラス : 1 人



校訓 自 力

静岡県の教育基本目標
「有徳の人」の育成
裾野市の教育基本理念
学びあい、高めあいながら、人間性豊かに未来を目指す人づくり

学校教育目標

自力で力強く生き抜く生徒

学校経営目標

熱く温かい富中

～一生懸命に、そして認め、励まし、共に伸びよう～

合言葉は **熱く温かく**

キーワードは **一歩前へ**

行動は **あいさつ** から

確かな学力の育成

学びの共同体

- ◎主体的・対話的で深い学び(学びの共同体)
- 学習習慣の定着(家庭学習、補充学習等)
- ・図書室の活用
- ・N I E

※授業の内容がわかる生徒 80%
※毎日家庭学習を行う生徒 80%

人権感覚の育成と生命尊重

ピア・サポート

- ◎ピア・サポート(常時活動、集会)
- きまりの遵守
- ・いいところ見つけ(生徒・教員)
- ・道徳授業・いじめ防止・教育相談

※仲間の良さを認め、自分の成長に生かせる生徒 85%
※きまりを守り健康で安全な生活を送る生徒 85%

他者との協働と自己の伸張

行事

- ◎学校・学年行事(青嶺祭等)
- 生徒会活動・異学年交流
- ・学級活動(係活動、学級討議)
- ・部活動
- ・振り返り

※仲間と協力し認め合うことができる生徒 90%
※集団の中で自分の力が発揮できる生徒 90%

家庭・地域 との連携

あいさつ

- ◎あいさつ交流
 - 地域交流(OPS、クリーン作戦、地域行事への参加)
 - ・地域人材の活用
 - ・情報の発信、収集、共有
- ※誰にでも自分からあいさつができる生徒 80%

安心・安全な 環境づくり

健康・安全

- ◎健康安全に留意した環境(健康指導、給食指導・無言清掃・花いっぱい)
 - ・安全点検(教職員、生徒)
 - ・防災訓練(火災訓練、地震避難訓練)
- ※学校管理下の傷病による受診数 50 件以内
※自分の教室がきれいだと言える生徒 90%

伸びる 富 中

知る・考える・行動する・体を鍛える富中生 (自分の力を最大限に伸ばす)
成長し続ける教職員 (授業研究、生徒理解、学級・学年経営、学びの森との連携)
地域と共に歩む学校 (学校支援地域本部、小学校との連携、郷土愛) *** 感謝の心 ***

【裾野市立須山中学校】



1 学校の概要

所在地番	410-1231 裾野市須山1502-1		
電話	055-998-1200		
FAX	055-998-1219		
設立年月日	昭和 22 年 4 月 21 日		
学校長	飯塚 由美子		
教 頭	細谷 昌充		
職員数 (人)	県費職員	市費職員	
	12	4	

2 施設の概要

校地面積 (㎡)	建物敷地	運動場	その他	合計	
	5,760	13,270	0	19,030	
校舎構造 (㎡)	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	1,841	35	0	0	1,876
体育館 (㎡)	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0	945	0	0	945
プール (m)	なし				
教室数	普通	特別	理科室・音楽室・美術室・技術科室・ 家庭科室・コンピュータ教室・図書室・ 特別活動室・教育相談室		
	3	9			
校舎完成	昭60.3				
体育館完成	昭60.3				

3 中学校生徒数推移

各年 5 月 1 日現在

	全生徒数	1 年	2 年	3 年	学級数	備考
平成 22 年度	50	16	18	16	3	
平成 23 年度	57	23	16	18	3	
平成 24 年度	62	22	24	16	3	
平成 25 年度	65	19	22	24	3	
平成 26 年度	63	21	20	22	3	
平成 27 年度	65	24	21	20	3	
平成 28 年度	70	24	25	21	3	
平成 29 年度	68	20	23	25	3	
平成 30 年度	61	18	20	23	3	
令和元年度	54	15	19	20	3	



学校教育目標：自ら気づき、共に学ぶ、感性豊かな生徒
 重点目標：感性を高めよう 「あいさつ へんじ みつめあい」

豊かな人間性

- 自律心を養い、他人とともに協調する
- 人権感覚を高め、温かな心で生活する
- 爽やかな気持ち、感動する心を大切にする

健康・体力

- 心身の健康づくりのための自己管理能力の育成
- 体育的行事の充実と推進
- 部活動への積極的な参加

資質・能力の育成

何ができるようになるか

○学校教育の基本 学校経営目標

- 学び合い
根拠を持って自分の考えをまとめ、表現し、伝えることができる
- わかり合い
他の意見や考えを理解し、自分の意見や考えと比較して違いを認めることができる
- 高め合う
よりよい考えを創ろうとする姿勢をもつ

何が身についたか

○学習評価を通じた学習指導の改善

- 自分の考えをベースにしなが、他の考えを理解し、比較検討を通して改めて考えをまとめていくことのよさをわかっている
- 他の意見と自分の考えをすりあわせながら、協働的に課題解決に向かう姿勢が身についている

<生徒の実態>

- 自分の役割を自覚して協力的な活動ができる
- 与えられた課題はしっかりやり遂げようとする
- 須山中生の伝統「挨拶・返事・素早い行動」を実践しようとする

子供の発達をどのように支援するか

○配慮を必要とする子供への指導

- ・情報の共有による個への対応
学習指導、教育相談、進路指導
- ・保護者、スクールカウンセラー、心の教室相談員、スクールソーシャルワーカーとの連携

<目指す生徒の姿>

- 自分の言葉で語り判断し行動しようとする生徒 <自立>
- 互いをわかり合い、共に伸びようとする生徒 <共生>
- 誰かのために汗を流せる生徒 <感謝・奉仕>

何を学ぶか ○教育課程の編成

- ・見通しや自分の考えをもって学習に臨む 主体性
- ・自分の考えをアウトプットし広げ深める 協働・対話
- ・物事をとらえる見方や考え方を生かす 深い学び
- ・縦割り集団の効果的な活動 乗り越える・共に伸びる

どのように学ぶか ○教育課程の実施

- ・授業の中で「一人学び」時間を確保し自分の考えを持つ
- ・聴く→考える→発信する過程で比較検討する
- ・他の考えを理解し自分の考えを再構成する
- ・本物にふれる体験を通して、感動を味わう

実施するために何が必要か ○指導体制の充実（幼小中連携）、家庭・地域との連携・協働

- 幼小中連携をベースにした校内研修体制の充実
- ・義務教育修了時に願う子どもの姿の共有と学びの接続を意識した授業づくり
- ・須山中で育てたい教科横断的資質・能力の検討
- ・幼小中相互の授業公開による交流研修の実施

- 家庭、地域、関係諸機関等との連携を図る
- ・PTA や学校評議員、地域の外郭団体との連携
- ・CS についての関心、理解を高め、連携・協働意識の醸成を図ることにより地域学習の充実につなげる
- ・「学びの森」との連携

安心・安全を守る

- ・個に応じた対応：教育相談、カウンセリング、健康指導
- ・交通安全や不審者対策、防災等に関する学習の充実
- ・「学校いじめ防止基本方針」の周知と徹底

開かれた学校作り

- ・学校ホームページ、学校たより等による学校情報の発信
- ・家庭や地域の評価による教育活動の点検と改善
- ・地域行事への参加

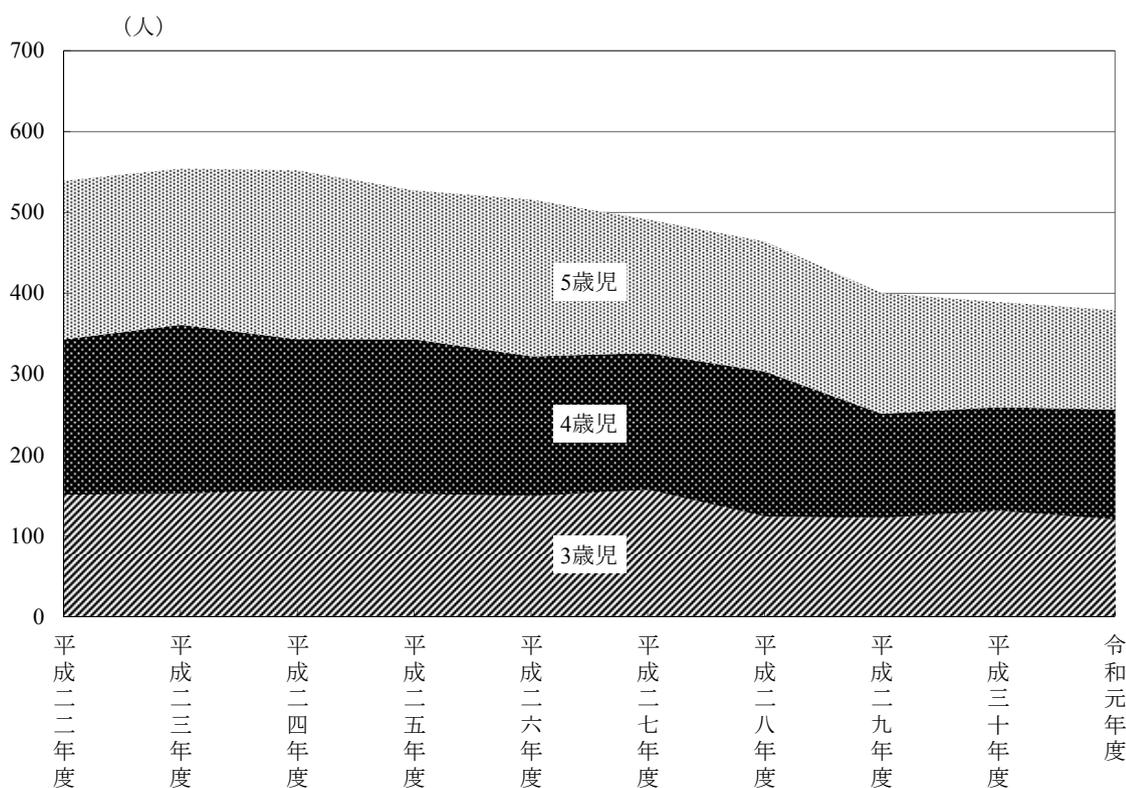
幼稚園

【裾野市立幼稚園園児数推移】

各年5月1日現在

	全園児数	3歳児	4歳児	5歳児	学級数	備考
平成22年度	539	151	192	196	27	
平成23年度	554	152	209	193	27	
平成24年度	552	156	187	209	27	
平成25年度	527	152	191	184	27	
平成26年度	516	149	173	194	26	
平成27年度	491	157	169	165	26	
平成28年度	464	124	179	161	25	
平成29年度	400	122	129	149	22	
平成30年度	389	131	128	130	23	
令和元年度	379	120	136	123	24	

裾野市立幼稚園園児数推移



【裾野市立いずみ幼稚園】



1 幼稚園の概要

所在地番	410-1113 裾野市稲荷123-1					
電話	055-992-1683	FAX			055-992-1875	
設立年月日	昭和 43 年度					
園長	野田 孝敏					
園長代理	佐藤 智美					
職員数（人）	県費職員	市費職員				
	兼務園長	園長	園長代理	教諭等	用務員	内臨職
	-	1	1	11	1	9

2 施設の概要

校地面積（㎡）	建物敷地	運動場	その他	合計	
	1,149	1,492	0	2,641	
校舎構造（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	794	24	119	0	937
プール（m）	あり				
教室数	普通	特別			
	7	2			
校舎完成	昭和 57 年 3 月				

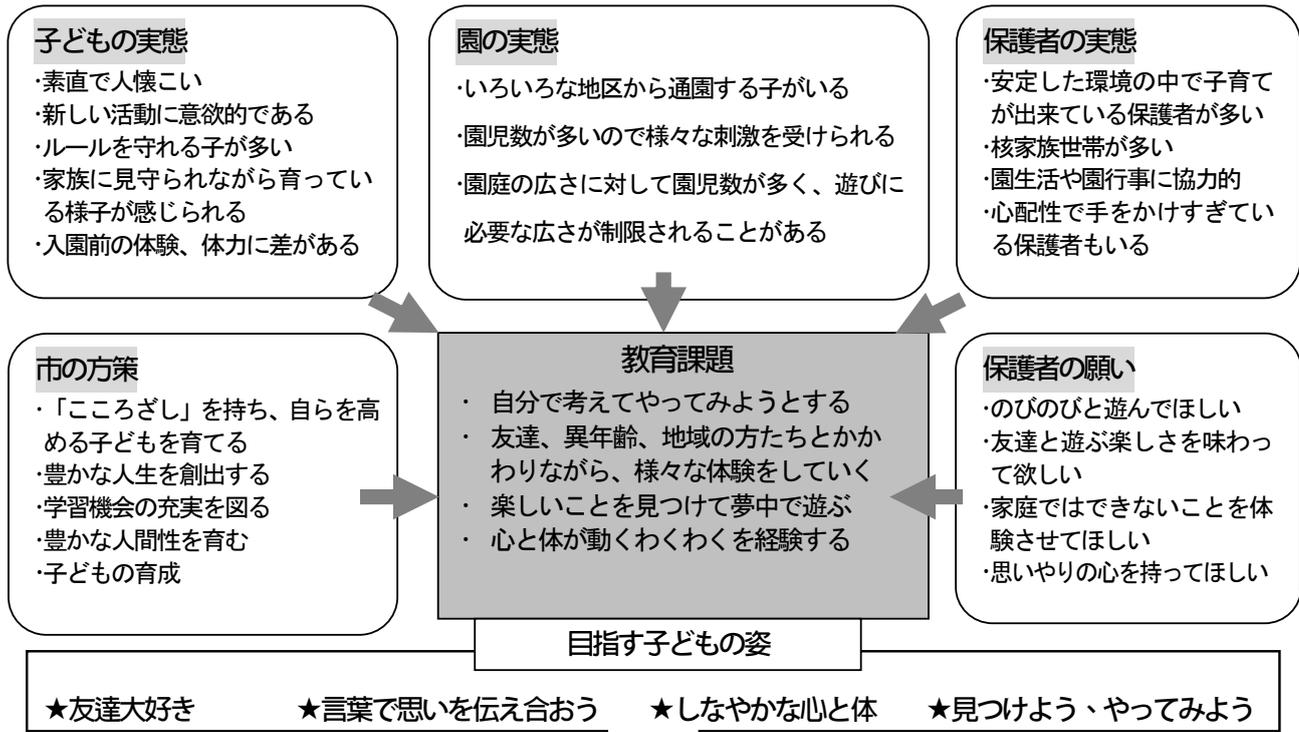
3 幼稚園園児数推移

各年 5 月 1 日現在

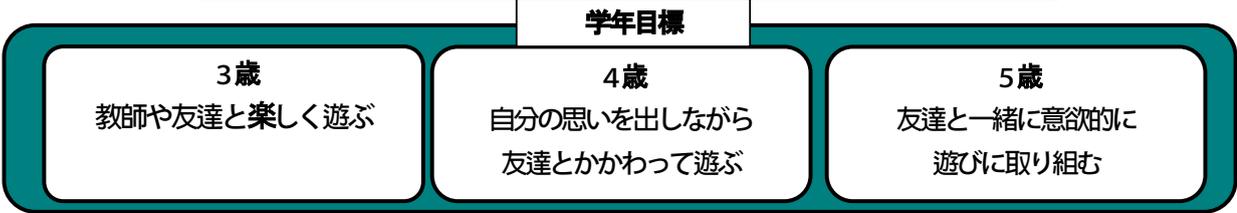
	全園児数	3 歳児	4 歳児	5 歳児	学級数	備考
平成 22 年度	167	60	53	54	8	
平成 23 年度	164	60	56	48	8	
平成 24 年度	174	59	60	55	8	
平成 25 年度	163	61	42	60	8	
平成 26 年度	154	60	52	42	7	
平成 27 年度	164	60	55	49	7	
平成 28 年度	147	52	49	46	7	
平成 29 年度	134	44	44	46	6	
平成 30 年度	145	58	42	45	7	
令和元年度	140	58	45	37	7	

経営方針

いずみ幼稚園 教育構想図



教育目標 いきいき笑顔のいずみの子



いずみ幼稚園で大切にしていること

豊かな感性を育むための	自ら楽しいことを発見し	子どもの思いを実現でき	子どもの発見や成長を共に喜べる家庭と園の関係
<p>絵本の読み聞かせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・季節や興味に合う絵本 <p>わらべうた</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心地よいリズムと社会性を育てる遊び <p>人との関わり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仲よしチーム (異年齢) ・地域の人々 <p>四季を感じる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然体験を多くし、好奇心をくすぐる (散歩園外保育) <p>飼育栽培と食育活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・育てた野菜をみんなで食べる ・命に触れる体験 	<p>遊びの環境設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遊びを作り出せる空間の工夫 ・子どもが選べる素材や、道具置き場の工夫 ・自ら「見つける」「考える」「やってみる」機会を奪わない柔軟な対応 <p>つながる広がる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遊びの広がりを助ける工夫 ・学級内 他学年間で刺激を与え合い、共同して遊ぶための工夫 	<p>遊びを楽しめる教師</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どものつぶやきに ・耳を傾ける ・感性豊かな教師 ・必要な援助を見極められる教師 <p>資質向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分と子どもを見つめる保育日誌 <p>チームワーク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共に考え学び合う ・情報交換を密にし子ども理解に努める 	<p>信頼できる教師</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎日のコミュニケーション (降園時) ・担任と語る日 ・定期的な連絡帳の記入 <p>見える園生活</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1日保育士体験 ・「伝わる」発信の仕方の工夫 ・(クラスだより、掲示板、ホワイトボード)

【裾野市立西幼稚園】



1 幼稚園の概要

所在地番	410-1118 裾野市佐野1470					
電話	055-992-5200	FAX		055-992-5248		
設立年月日	昭和 49 年度					
園 長	岩佐 晃伸					
園長代理	—					
職員数（人）	県費職員	市費職員				
	兼務園長	園長	園長代理	教諭等	用務員	内臨職
	-	1	-	9	1	6

2 施設の概要

校地面積（㎡）	建物敷地	運動場	その他	合計	
	1,302	1,191	0	2,493	
校舎構造（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0	719	30	0	749
プール（m）	あり				
教室数	普通	特別			
	4	2			
校舎完成	昭和 49 年 11 月				

3 幼稚園園児数推移

各年 5 月 1 日現在

	全園児数	3 歳児	4 歳児	5 歳児	学級数	備考
平成 22 年度	115	20	45	50	5	
平成 23 年度	123	20	55	48	5	
平成 24 年度	126	20	46	60	5	
平成 25 年度	127	21	62	44	5	
平成 26 年度	131	20	49	62	5	
平成 27 年度	105	20	38	47	5	
平成 28 年度	120	24	56	40	5	
平成 29 年度	96	24	32	40	4	
平成 30 年度	96	24	32	40	4	
令和元年度	98	24	41	33	5	

教育目的

自尊感情を高めていく子の育成

教育目標

**輝かそう！ぼく・わたし・友だちの
「すごいでしょ！」**

重点目標

- 「やればできる」と思える子 **95%**
～挑戦心の支えとして～
- 「頑張りを認め合う」子 **95%**
～過程の尊重として～
- 「ありがとう」をいつも言える子 **90%**
～温かい心の源泉として～

学期ごとのテーマ

- 一学期：心新たに挑戦**
- 二学期：実りに向かって前進**
- 三学期：確かめ合う成長**

- 子どもたちの成長を長いスパン（期間）の中で
- 職員でテーマを共有し、試行錯誤を繰り返しながら
- ゆとりを持って子どもたちと関わっていこう

目指したい教師像

- (1) たゆまぬ自分磨き
人の所為にせず、まずは子どもの鏡になる自分を磨きたい
- (2) チャンス チャレンジ チェンジ(3つのC)
機を見て 挑戦せよ 転換も忘れるな
- (3) 根を覗く子ども理解
子どもの表れには「根」があることを信条としたい
- (4) 人の良さを見付ける豊かさ
価値付けての良さを積極的に見付けることを大切にしたい
- (5) 温顔愛語

【裾野市立深良幼稚園】



1 幼稚園の概要

所在地番	410-1102 裾野市深良696					
電話	055-997-3598	FAX	055-997-4048			
設立年月日	昭和 51 年度					
園長	大岩 ゆかり					
園長代理	—					
職員数 (人)	県費職員	市費職員				
	兼務園長	園長	園長代理	教諭等	用務員	内臨職
	-	1	-	6	1	5

2 施設の概要

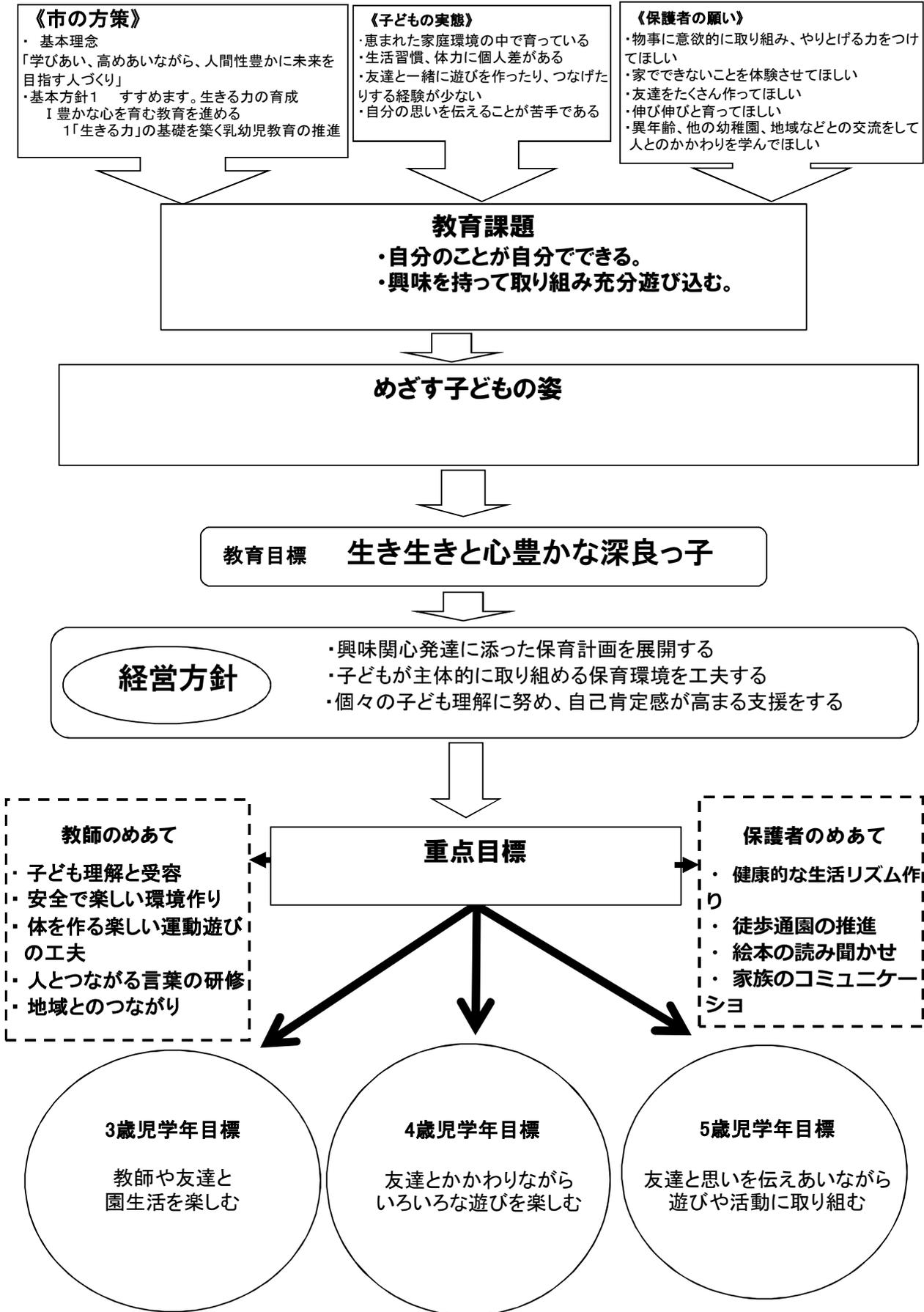
校地面積 (㎡)	建物敷地	運動場	その他	合計	
	1,344	1,100	0	2,444	
校舎構造 (㎡)	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0	504	20	0	524
プール (m)	あり				
教室数	普通	特別			
	3	1			
校舎完成	昭和 51 年 11 月				

3 幼稚園園児数推移

各年 5 月 1 日現在

	全園児数	3 歳児	4 歳児	5 歳児	学級数	備考
平成 22 年度	64	19	25	20	3	
平成 23 年度	68	19	25	24	3	
平成 24 年度	66	21	19	26	3	
平成 25 年度	58	19	20	19	3	
平成 26 年度	56	20	14	22	3	
平成 27 年度	54	20	22	12	3	
平成 28 年度	54	10	22	22	3	
平成 29 年度	45	17	9	19	3	
平成 30 年度	42	15	18	9	3	
令和元年度	41	9	15	17	3	

経営方針



【裾野市立富岡第一幼稚園】



1 幼稚園の概要

所在地番	410-1107 裾野市御宿682-14					
電話	055-997-1277	FAX	055-997-4319			
設立年月日	昭和 30 年度					
園 長	藪下 亮治					
園長代理	—					
職員数（人）	県費職員	市費職員				
	兼務園長	園長	園長代理	教諭等	用務員	内臨職
	-	1	-	7	1	4

2 施設の概要

校地面積（㎡）	建物敷地	運動場	その他	合計	
	1,640	1,552	0	3,192	
校舎構造（㎡）	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0	703	19	0	722
プール（m）	あり				
教室数	普通	特別			
	4	2			
校舎完成	昭和 54 年 9 月	昭和 57 年 4 月	平成 3 年 9 月		

3 幼稚園園児数推移

各年 5 月 1 日現在

	全園児数	3 歳児	4 歳児	5 歳児	学級数	備考
平成 22 年度	107	20	44	43	5	
平成 23 年度	111	20	44	47	5	
平成 24 年度	96	20	35	41	5	
平成 25 年度	95	20	41	34	5	
平成 26 年度	97	20	34	43	5	
平成 27 年度	89	20	35	34	5	
平成 28 年度	83	20	29	34	4	
平成 29 年度	74	19	30	25	3	
平成 30 年度	63	24	19	20	3	
令和元年度	57	13	25	19	3	

経営方針

幼児の実態

- ・明るく元気が良い。
- ・生活体験が少ない。
- ・大人に頼ることが多いため自己判断力が弱い。
- ・身体のバランスや運動能力低下が目立つ。
- ・自制心の弱い子が増えてきている。
- ・性格がやさしく協力的な姿が見られる。

保護者の願い

- ・家庭でできない体験をさせてほしい。
- ・伸び伸びと遊ばせてほしい。
- ・友達をたくさん作ってほしい。
- ・思いやりのある子に育ててほしい。
- ・挨拶ができるようになってほしい。

教育課題

- ①自分のことが自分でできるようにし、自信や意欲につなげる。
- ②遊びやいろいろな人とのふれあいを通して、思いやりの心やコミュニケーション能力を育てる。
- ③様々な体験を通して調和のとれた心身の発達を促す。

教育目標

仲間と共に育ちあう子ども達

重点目標

自らかかわる力を育てる

～めざす子どもの姿～

- ・自分でやりたいことを見つけられる子
- ・自分から発信できる子
- ・挨拶、返事ができる子
- ・チャレンジする子…富一魂

学年目標

(3歳)

喜んで登園し先生や友達と遊びを楽しむ。

- ・基本的な生活習慣を身につける。
- ・自分の思いを言葉で伝える。
- ・自分から好きな遊びを見つけ、先生や友達との遊びを楽しむ。

(4歳)

友達とかかわりながら遊ぶことを楽しむ。

- ・基本的な生活習慣を身につけ、自分でやろうとする。
- ・身の周りの環境や友達に興味をもつ。
- ・友達と一緒に遊びながら、自分の思いを出したり、相手の思いに気づいたりする。

(5歳)

友達と思いを伝え合いながら遊びや生活をすすめる。

- ・友達と共にいろいろなことに挑戦しようとする。
- ・自信を持って自分の考えを表現したり、相手の思いを受け入れたりする。
- ・友達と協力して遊びを創る。

【裾野市立富岡第二幼稚園】



1 幼稚園の概要

所在地番	410-1105 裾野市下和田890					
電話	055-997-4155	FAX	055-997-5033			
設立年月日	昭和 31 年度					
園 長	鎌野 清美					
園長代理	—					
職員数 (人)	県費職員	市費職員				
	兼務園長	園長	園長代理	教諭等	用務員	内臨職
	-	1	-	3	1	3

2 施設の概要

校地面積 (㎡)	建物敷地	運動場	その他	合計	
	1,186	722	0	1,908	
校舎構造 (㎡)	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0	296	138	0	434
プール (m)	あり				
教室数	普通	特別			
	3	1			
校舎完成	昭和 59 年 3 月	平成 10 年 8 月	平成 12 年 9 月		

3 幼稚園園児数推移

各年 5 月 1 日現在

	全園児数	3 歳児	4 歳児	5 歳児	学級数	備考
平成 22 年度	44	20	14	10	3	
平成 23 年度	44	15	18	11	3	
平成 24 年度	48	20	12	16	3	
平成 25 年度	44	19	14	11	3	
平成 26 年度	44	18	12	14	3	
平成 27 年度	41	20	9	12	3	
平成 28 年度	24	7	8	9	3	
平成 29 年度	14	4	4	6	3	
平成 30 年度	14	4	4	6	3	
令和元年度	19	10	4	5	3	

経営方針

子どもの姿

- ・地域に見守られているという安心感を持っている
- ・友達からの刺激が少ないためか、友達とのつながりは深いが全体的にのんびりしている
- ・仲間意識が育っている

園の実態

- ・園児数が減少傾向にあり、1学年が10人以下の年が続いている
- ・自然豊かで、地域とのつながりも深い
- ・異年齢児との生活の中でお互いを自然に受け入れられる

保護者の願い

- ・友達と仲良く思いやりを持って接してほしい
- ・家庭ではできないことを体験してほしい
- ・自分の思いを相手に伝えられる

教育課題

- ・自分の好きなことにとことん挑戦する
- ・友達や地域の方々からの刺激を受け、自分で考えて生活す

目指す子どもの

- *自分の思いを伝えよう
- *人との関わりを楽しもう
- *環境との関わりを楽しもう

教育目標

ともだちだいすき みんななかよし

3 歳

- ・先生や友達と園生活を楽しむ

4 歳

- ・人と関わり合いながらいろいろな遊びを楽しむ

5 歳

- ・友達や周囲との関わりを深めながら遊びや生活を進める

大切にしたいこと

* 自分の良さに気づく子どもたち

- ・自分の素敵なおところに気づく
- ・自分の好きなことを見つけ、思い切り楽しむ
- ・家族や周囲の人々の温かさを感じ、自分に自信を持つ

* 心豊かな子どもたち

- ・友達の優しさ温かさを感じ、自分もそれを自然な形で出せるようになる
- ・自分を取り巻くすべての環境に感謝できる

* 地域の環境の中で育つ子どもたち

- ・地域の自然や人々など自分を取り巻く環境の大切さに気づく
- ・地域の方々が自分たちをどんな思いで見守ってくれているのかを感じる

* 感動する子どもたち

- ・様々な体験の中で物事の不思議さ、素敵さ、素晴らしさなどに気づく
- ・友達や周囲の大人すべての姿に目を向け、その素敵さに気づいたり自分なりに学んだりする

【裾野市立須山幼稚園】



1 幼稚園の概要

所在地番	410-1231 裾野市須山158-1					
電話	055-998-0096	FAX	055-998-0854			
設立年月日	昭和 33 年度					
園 長	勝又 直江					
園長代理	—					
職員数 (人)	県費職員	市費職員				
	兼務園長	園長	園長代理	教諭等	用務員	内臨職
	-	1	-	3	1	3

2 施設の概要

校地面積 (㎡)	建物敷地	運動場	その他	合計	
	1,116	2,027	0	3,143	
校舎構造 (㎡)	鉄筋	鉄骨	木造	その他	合計
	0	87	324	0	411
プール (m)	あり				
教室数	普通	特別			
	3	1			
校舎完成	昭和 63 年 2 月		平成 12 年 3 月		

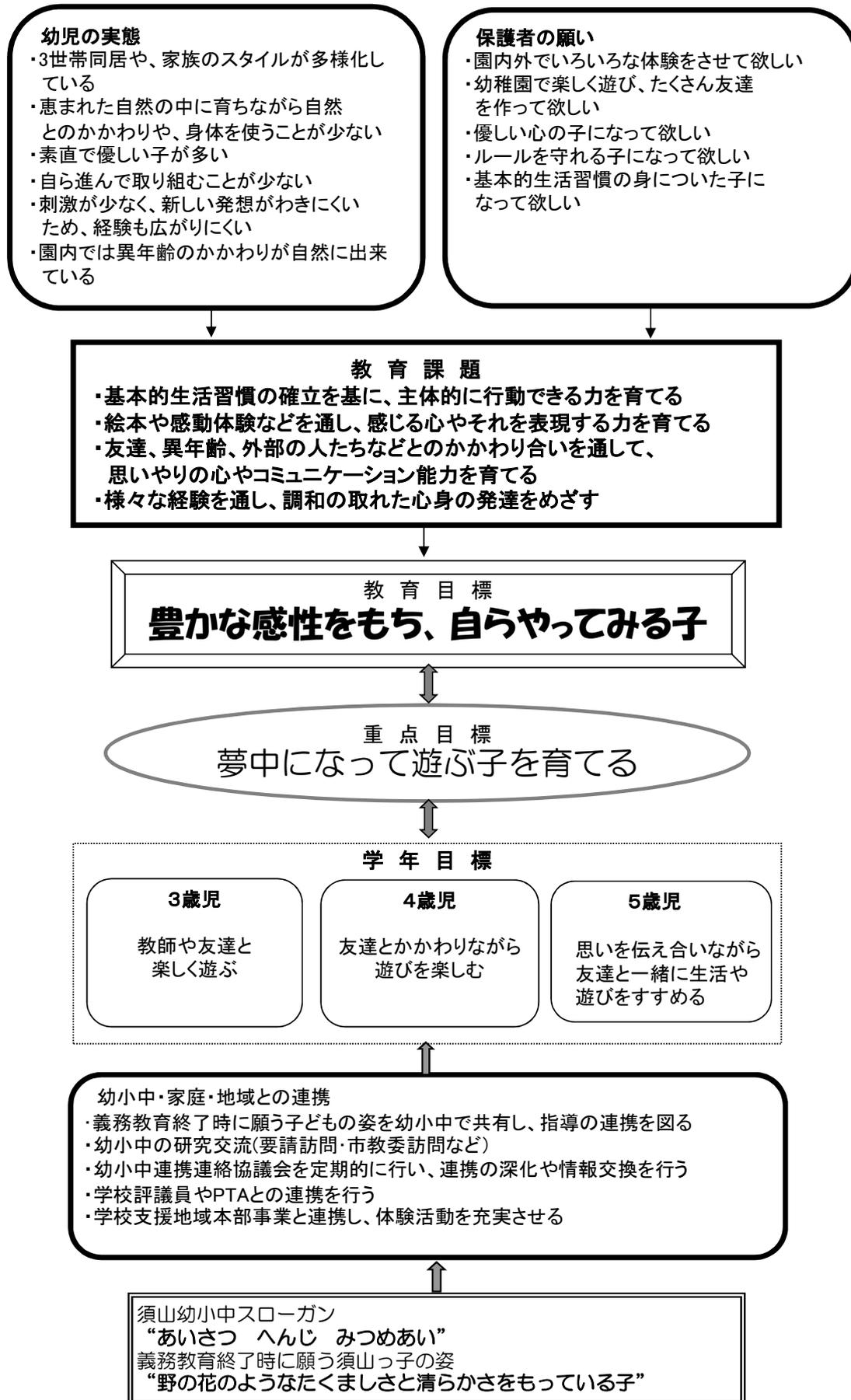
3 幼稚園園児数推移

各年 5 月 1 日現在

	全園児数	3 歳児	4 歳児	5 歳児	学級数	備考
平成 22 年度	42	12	11	19	3	
平成 23 年度	44	18	11	15	3	
平成 24 年度	42	16	15	11	3	
平成 25 年度	40	12	12	16	3	
平成 26 年度	34	11	12	11	3	
平成 27 年度	38	17	10	11	3	
平成 28 年度	36	11	15	10	3	
平成 29 年度	37	14	10	13	3	
平成 30 年度	29	6	13	10	3	
令和元年度	25	7	6	12	3	

経営方針

須山幼稚園 教育構想図



【生涯学習課・産業振興課】

IV自ら学び活動する生涯学習を支援する

1. 学習機会の充実

- ★生涯学習センターや市民文化センターの利便性向上
- ★指導者等の人材育成
- ★市民のニーズにあった生涯学習講座や各種教室の実施

重点施策

(1) 市民のニーズに合わせた多様な講座の実施

- 多種多様な講座の展開と、市民提案型の教養講座の実施
- 生涯学習教養講座の内容見直しと講座の充実
- 市民が広く学習に参加できる環境の整備

主要施策

(2) 学習情報の提供

- 生涯学習情報提供の充実
- メールシステムを活用した生涯学習情報の発信

(3) 学習施設の有効活用

- 生涯学習センターや市民文化センターなどの利便性向上

(4) 学習成果発表機会の充実

- 日ごろの学習成果発表機会の充実

(5) 人材の発掘と活用

- 人材登録制度「身近な先生」活用の推進

事業名等	主 旨	対 象	期 間
市民大学教養講座	広い視野から新しい知識と文化を吸収する機会を提供する	中学生～一般	随時
まちづくり出前講座	行政の施策や取組み状況など市職員が講師として出前する制度	全域	年間
人材登録制度『身近な先生』	地域の生涯学習指導者の発掘・養成・活用を行なう制度	全域	年間
寿大学 (俳句教室)	高齢者自らが学習活動に参加して生き甲斐の発見や健康で豊かな生活を探求する	5 地区教室 (全域)	10 回 (10 回)
生涯学習センター教養講座	余暇を利用し市民が趣味・教養を深めると共に講座をとおしての交流の中で健全な自己育成を図る *ヨガ、着付け、ダンス、エアロビクスなど	一般市民	5 月～3 月
市民提案型教養講座	地域の生涯学習指導者の活用。生涯学習センター教養講座の内容充実。	一般市民	5 月～3 月
生涯学習センター 利用者調整会議	利用者相互の融和と自主活動の調整を図る	生涯学習センター利用者	毎月 1 回
生涯学習情報誌の発行 「for you」・「to you」	各種講座・人材登録制度・出前講座など、生涯学習に関する情報を掲載し発行する	一般市民	for you:1 回 to you :3 回
ゆうあいプラザ祭	生涯学習センターフェスティバルの開催など	生涯学習センター教養講座受講生など	3 月 1 日(日)

2. スポーツ推進体制の整備

- ★生涯にわたりスポーツに親しむ環境づくり、地域に根ざした生涯スポーツの定着
- ★市民主体のスポーツ振興及び、トップレベルの競技に触れる機会の充実
- ★市民の競技力の向上

重点施策

(1) スポーツ推進計画の推進

- 裾野市スポーツ推進計画に沿ったスポーツの活性化

(2) 誰もが楽しめるスポーツ・レクリエーション活動の推進

- 市民のニーズに広く合わせたスポーツ大会、スポーツ教室の開催
- コミュニティ形成の一環としてのスポーツ活動の充実
- 総合型スポーツクラブの育成・支援
- 障害者スポーツや、健康づくりを含めた軽運動の普及

(3) 競技力の向上

- 各競技団体の支援と競技力の底上げ
- 団体や選手に対する奨励金による支援や、広報等による PR 活動

(4) スポーツツーリズムの推進

- イベントやキャンプの開催、誘致によるスポーツツーリズムの推進

主要施策

(5) スポーツ施設の充実

- スポーツ施設の計画的な維持管理と利用しやすい施設づくり
- 既存の施設を有効活用したスポーツ施設の利便性向上
- 老朽化が進む既存施設の計画的な維持管理や長寿命化
- 指定管理者による施設管理（シンコースポーツ・静岡ビル保善グループ）
- 学校体育施設開放について利用者の自主管理制度の推進

(6) 国際的・全国的スポーツイベントやキャンプの開催・誘致

- 全国的なイベント、大会の市内開催・誘致の支援体制の整備
- 太陽生命ウィメンズセブンズシリーズに対する支援
- スポーツ資源や観光資源を活かした陸上競技等のスポーツツーリズム支援

(7) 東京オリンピックパラリンピック開催協力

- 東京オリンピックパラリンピック自転車競技開催に対する協力
- 東京オリンピックパラリンピック機運醸成事業に対する推進協力

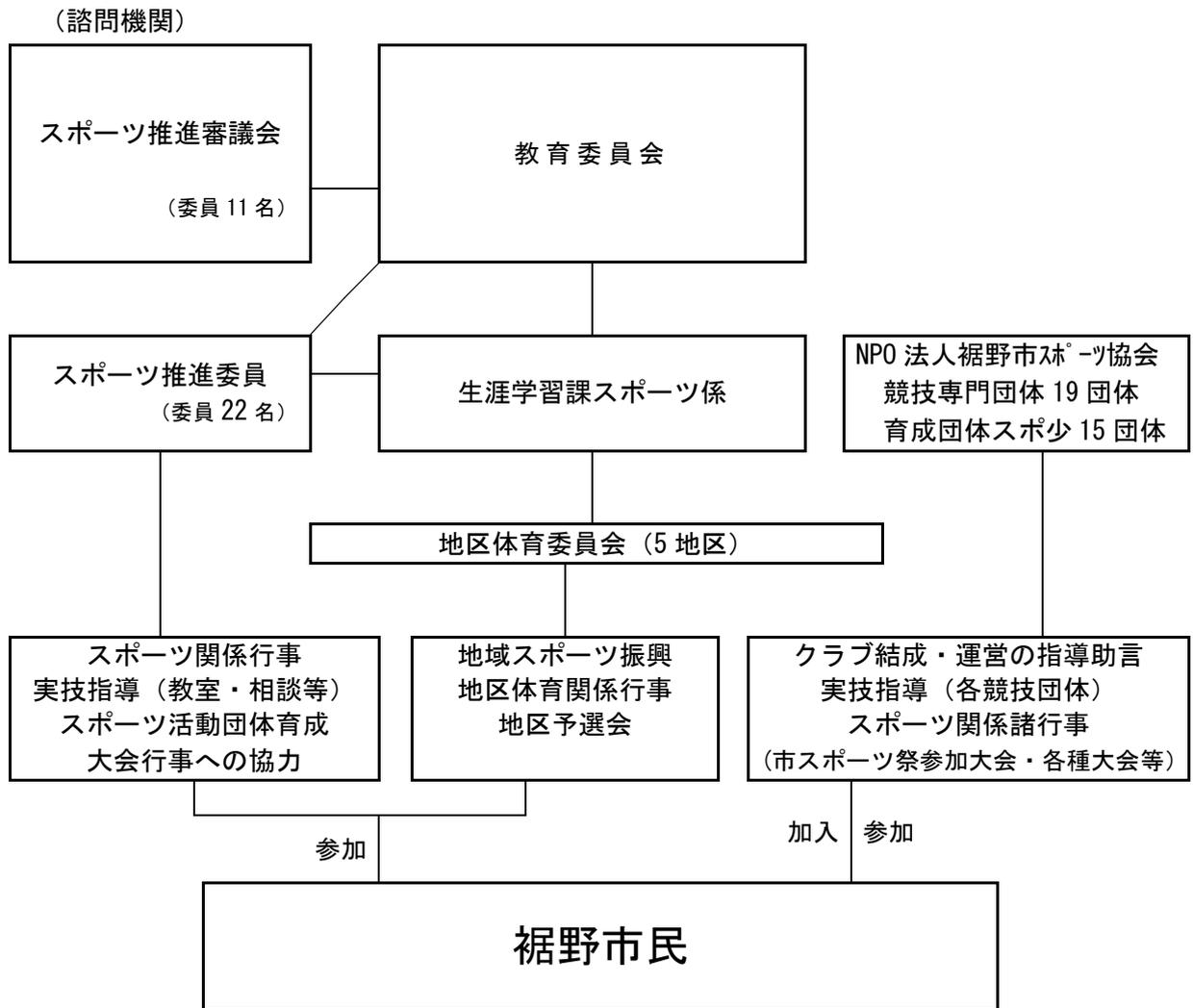
(8) 指導者の育成

- 指導者養成のための講習会等の開催

(9) ジュニア世代の育成

- ジュニア世代からの競技力向上を目指し、トップアスリートに直接指導してもらえる機会等の創出
- 子どもの体力向上プログラムの推進

スポーツ推進事業組織図



V心の豊かさと、ふるさと「すその」への愛着心を育む

1. 文化活動の振興

- ★文化・芸術活動の活性化
- ★市民、特に子どもたちが本物の文化・芸術に触れる機会の充実
- ★良質な自主公演や、講座・教室などの開催
- ★市民芸術祭等の学習成果を発表する機会の充実

重点施策

- (1) **市民が芸術文化にふれあう機会の充実**
 - 文化センター等で行う自主事業の充実
 - 様々な団体や事業者と連携した文化芸術事業の推進
- (2) **市民主体の活動支援と指導者の育成**
 - 市民の主体的活動の支援と、文化芸術活動に参加しやすい環境づくり
 - 各分野の指導者の育成支援

主要施策

- (3) **文化芸術活動による学校支援**
 - 吹奏楽フェスティバル事業等、子どもたちが芸術にふれる機会の充実
- (4) **活動発表機会の充実**
 - 市民芸術祭の充実
 - 市民文芸誌「文芸すその」の充実
- (5) **情報発信の充実**
 - 生涯学習情報誌「for you」などを活用した情報発信の充実
- (6) **オリンピック・パラリンピックに関する文化事業の推進**
 - 静岡県文化プログラム等への参加を推進

指定管理施設【市民文化センター】 株式会社ケイミックスパブリックビジネス

1. 基本姿勢

- 施設が、市民の芸術・文化振興を図るために設置された理念に基づき、管理運営を行う。
- 利用者が利用しやすいようにサービスの向上に努める。
- 施設の効用を最大限に発揮させ、管理運営経費の削減に努める。
- 市の意図するところに従い、常に善良な管理者の注意をもって管理に努める。
- 裾野市環境基本計画に基づき、環境に配慮した施設の管理運営に努める。

2. 重点目標

- ①平等利用を確保した施設運営の実現
- ②継続的で安定した施設運営の実現
- ③効率的な施設運営の実現
- ④質の高いサービスの安定的供給
- ⑤自主事業の積極的な展開
- ⑥行政と連携した施設運営の実施
- ⑦安全で快適な施設管理の実施

3. 平成 31 年度事業

市民に多種多様な芸術文化活動への機会を提供するとともに、市民の自主的な文化活動を推進するため、文化普及振興事業の各講座及び、自主文化事業等を以下のとおり計画しています。

○文化普及振興事業

1	年数回（受講予定者数は 20 名程度）	講座、教室等の開催
---	---------------------	-----------

○自主文化事業

No	公演日	公 演 内 容
1	4 月 27 日（土）	森高千里「この街」TOUR 2019
2	5 月 18 日（土）	水谷千重子ありがとうコンサート
3	未定	ロビーコンサート
4	8 月 10 日（土）	世界のこども劇場 2019「アナのはじめての冒険」
5	3 月 7 日（土）	NHK おかあさんといっしょ
6	3 月 14 日（土）	石井好子メモリアル音楽祭 2020
7	未定	SUSONO さくらマルシェ×ミュージックワークス

○芸術・文化

事業名等	主 旨	対 象	期 間
市民芸術祭	芸術芸能文化活動の発展を図り市民文化の向上に寄与する	一般市民	10 月 30 日 ～11 月 10 日
市民文芸誌の発行	市民の文芸普及並びに文化向上を図るため、「文芸すその」第 39 号を発行	一般市民	年 1 回
牧水展示室	若山牧水と富士の裾野を紹介	一般市民	常設
深良用水特別展示室	深良地区郷土資料館から借用した資料など、深良用水に関する展示	一般市民	当分の間常設
文化団体の育成・指導	市文化協会、その他の文化活動団体等の育成・指導	文化協会及び文化活動団体	通年

2. 郷土の歴史・文化の伝承

- ★文化財等の学習を通じた郷土学習の推進
- ★富士山に関する情報発信の強化
- ★文化財の歴史的価値や物語などの情報発信

重点施策

(1) ふるさと「すその」への愛着心を育む郷土史の定着化

- 裾野市史を知る歴史講座の開催
- 実際に文化財に触れる学習機会の充実
- 小中学校と連携した、「ふるさと学習」の推進
- 案内看板や説明板、パンフレット、冊子の作成・改訂の計画的実施

主要施策

(2) 文化財の調査と保全

- 市内の文化財の把握と指定
- 市内に散在する文化財・遺跡の情報管理

(3) 富士山資料館の充実

- 資料の調査と収集、展示の充実と魅力ある企画展等の開催
- 市民ボランティアとの連携と活用

(4) 「富士山」の世界遺産としての情報発信

- 県富士山世界遺産センターや関係市町と連携した情報発信

(5) 市民力を生かした普及、保存活動

- 地域や保存団体等の市民力を生かした文化財の保存、啓発
- ふるさとの歴史や文化財を語るができる人材の育成、活用

事業名等	主 旨
文化財保護及び環境整備	文化財を保護保全し次代へ継承
教育普及活動（展示）	裾野市ゆかりの芸術・文化財に関する展示（年4回）
埋蔵文化財調査	市内における開発事業に伴う遺跡調査
史跡「富士山」構成資産の整備	構成資産の整備と管理
富士山世界文化遺産の推進	県や関係市町と連携した、世界遺産の保存・管理・振興策の検討
市史管理・保存	市史刊行物の管理、保存、販売
市内文化財保存・普及団体の活動支援	裾野市茶手揉保存会、葛山城址保存会、富士山世界文化遺産裾野市民協議会

【富士山資料館】

1. 資料の調査と収集、展示の充実と魅力ある企画展等の開催

(1) 資料の調査と収集

資料の調査と収集を円滑にするため収蔵庫の整理を進めていきます。また、古文書の解読も進めていきます。

(2) 展示の充実

見やすくわかりやすい展示を心がけ、展示物の配置替えや解説の更新等を行っていきます。

(3) 魅力ある企画展等の開催

企画展「ふるさと富士山芸術展」、特別展「富士山と万葉集を中心とした文学」を開催します。

2. 市民ボランティアとの連携と活用

ボランティアで活動している「富士山裾野ガイド協会」と、平成25年度から情報交換や資料の相互交換等の連携・協力をしています。また平成26年度から来館者へのサービス向上とボランティアガイドの育成を目的に、8月の繁忙期に館内の解説や案内をお願いしています。引き続き、富士山裾野ガイド協会と連携・協力を進めていきます。

平成31年度裾野市立富士山資料館事業計画

月	講座等	企画・特別展	その他行事
4			
5		企画展「ふるさと富士山芸術展」 4月20日(土)～6月23日(日)	○「国際博物館の日」記念事業 5月18日(土) ○富士山ネットワークPRイベント 5月19日(日)
6	夏の野鳥観察会 6月9日(日)		○世界遺産登録6周年記念 入館無料 6月26日(水)
7	夏の野草観察会 7月28日(日)	特別展 「富士山と万葉集を中心とした文学」 7月13日(土)～12月1日(日)	○小・中学生対象館内クイズラリー 7月20日(土)～9月1日(日) ○富士山ネットワークPRイベント 7月28日(日)
8		※展示解説 7月13日 10時30分～11時 14時～14時30分	○富士山ネットワークPRイベント 8月3日(土) ○「県民の日」 入館無料 8月21日(水)
9			
10			○富士山ネットワークPRイベント 10月20日(日)
11	もみじ観察会 11月10日(日)		
12	冬の野鳥観察会 12月8日(日)		○富士山ネットワーク ぐるりんコンテンツ巡回展
1			
2	絵手紙体験講座 2月23日(日)		○「富士山の日」入館無料 2月23日(日)
3			○富士山ネットワークPRイベント 3月15日(日)

VI学校・地域・家庭の連携により、社会全体の教育力を高める

1. 地域教育力の向上

- ★各学校においてPTAをはじめ、地域の各種団体やボランティアとの連携強化
- ★学校支援地域本部事業等の活用
- ★東西公民館での公民館講座の充実と、市民の交流の場として施設の利便性向上
- ★学習成果が学校や地域で活用される仕組みの構築
- ★子どもたちと地域の人たちの交流促進

重点施策

(1) 学校を地域で支える体制の充実

- 学校支援地域本部事業の推進（Ⅰ-2-(6)、Ⅱ-2-(3)再掲）
- 学校と地域の連携を推進

(2) 地域ぐるみの青少年の健全育成

- 子どもの登下校中の安全対策の強化
関係団体の活動支援、連携強化
- 子どもたちへの声掛け運動の推進

主要施策

(3) リーダーの養成

- 子どもの体験学習の充実、将来指導者として参加する循環づくり

(4) 体験学習の推進

- 体験を通じた自然環境に関する学習の推進
- 各種市民団体が実施している体験型事業の支援
- 理科科学実験体験など、子どもたちの興味、好奇心を高める取組

(5) 子どもの居場所づくり

- 放課後や長期間の休みを活用した、様々な体験活動の機会の提供

(6) 地域活動の支援

- 東西公民館、東地区コミュニティセンターの利便性向上
- 市民が地域活動に参画しやすい環境づくり

事業名等	主 旨	対 象	期 間
わたしの主張裾野市大会	青少年健全育成の一環として小中高生の考えや思いを発表	小中高生代表	6月第1日曜日
通学合宿	集団生活により子どもの生活力を育み、地域の教育力の向上を図る	小学生	年間
児童生徒賞揚事業	創作の喜びと探求の楽しさを体得し、創造力と豊かな感性を養う。優秀な児童生徒を表彰する	市内小・中学生	9月～10月
子ども体験教室	体験を通して、子どもたちの心の育成を図る	小学生	年1回程度
成人式	成人者としての意識を高め、次代を担う新成人を祝う	市内住民及び市内中学校卒業生	「成人の日」前日の日曜日

青少年補導	有害環境の浄化活動と街頭補導活動の充実	各地区代表・小中高教諭・団体代表等 60 名	定期補導月 2 回 一斉補導年 2 回 祭典補導	
東部地区青少年補導センター連絡協議会	東部地区各市町の補導センターの連携を図る	所長及び担当	会議 3 回	
県青少年補導センター運営協議会	青少年補導センター活動に資するために必要な連絡提携を図る	所長及び担当	会議 2 回	
青少年相談	青少年健全育成・対策に係る相談窓口の開設	一般市民	※電話相談 (火～木)	
青少年を守り育てる運動	青少年の非行被害防止強調月間 子ども若者育成支援強調月間	一般市民	7 月 11 月	
声掛け運動	県が推進する「地域の青少年声掛け運動」への協力	一般市民	年間	
社会教育関係団体への支援	子ども会	集団で遊べる子どもを育成し、友情や協力の大切さを学ぶ	市内幼児～小学生	年間
	ボーイスカウト ガールスカウト	知識や技能を身につけ、社会に貢献できる健全な青少年を育成する	小 1 ～高校生	年間
	青年団体連絡協議会	市内の青年団体が合同し交流をはかり相互理解を深める	市内青年	年間
	青少年育成市民会議	地区育成会と連携して、次代を担う青少年の健全な育成を図る	各地区育成会	年間
	青少年育成連絡会	各地区育成連絡会の育成・指導、育成活動の連携・調整を図る	西、東、深良、富岡、須山地区	年間
	婦人会	女性の交流の場と学習機会の整備を図る。婦人学級などの開催	婦人	年間
	みのり会	高齢者女性の交流の場と学習機会の場の整備を図る	婦人会 OG	年間
	市 P T A 連合会	児童生徒の健全育成を図る	保護者・教員	年間
わんぱく遊び塾	野外体験を通して子ども達のたくましさ育て、人との関わりの大切さを学ぶ	小 4～6 年生	年間 5～6 回	

2. 家庭教育力の向上

- ★家庭教育の重要性と保護者の責任を周知し、家庭の役割の大切さの情報発信
- ★仲間づくりができる場の提供と、子育てに関する悩み等を相談できる体制の整備
- ★親子で本に親しめる環境の充実

重点施策

(1) 親子のふれあいの基礎となる読書習慣の定着

- ファーストブックやおはなし会等を通じた読み聞かせの重要性啓発

(2) 「親育ち」学習の推進

- 親としてどのように成長していくべきか情報交換しながら、保護者自らが親の役割の大切さや子育てについて学ぶ機会の提供

主要施策

(3) 家庭読書の支援

- 乳幼児を持つ保護者が気兼ねなく利用できる環境の整備
- 読書の楽しさを伝える取組と、図書館ボランティアの育成
- オーディオブック・触る絵本・音の出る本等の整備

(4) 家庭教育指導の充実

- 子どもの発達段階に応じた子育てに関する学習機会の充実
- 家庭教育学級の活動支援
- 家庭教育情報提供の推進

(5) 相談体制の整備

- 健康福祉部門と連携した気軽に相談できる体制整備

(6) 家庭教育の大切さの啓蒙

- 家庭が教育の原点であることの啓蒙

事業名等	主 旨	対 象	期 間
子育てセミナー	子どもの心を理解し、話の通じ合う温かい親子関係を築く	小・中学生の子どもを持つ親	6/25～2/18 8回
幼児を持つ母親学級	幼児期の家庭教育の充実を図る	1～3歳までの幼児をもつ母親	5/8～7/10 10回
家庭教育学級	幼少時のしつけや青少年期の育成など成長に応じた家庭教育の在り方などを学習する	幼小中学校生の保護者	5回程度
家庭教育支援	学校・家庭・地域が連携し、家庭での教育力を高めていく	幼小中学校生の保護者	年間

【市立鈴木図書館】

1. 親しまれる図書館運営

市民の生涯学習の場として、乳幼児から高齢者まで幅広く利用していただける施設として、市民から親しまれる図書館づくりを目指し、資料の整理・充実を図るとともに、個人の知識を広め、教養を高めるための各種講座の開催、講演会等を実施して市民生活に役立つ魅力ある図書館づくりの推進に努める。

《重点施策》

(1) 利用者の利便性向上

- ・図書館システムによる、効率的な資料管理(貸出・返却・予約)の推進と図書館ホームページやSNSを活用した情報提供に努める。
- ・時代の変化に対応した図書館資料の収集整備や適切かつ効率的な資料の保存、活用に努める。
- ・市民の図書リクエストに効果的に応えるため、県内公立図書館と連携した図書の相互貸借制度の周知を図る。

(2) 読書活動の推進

- ・子どもたちに楽しみながら読書活動を推進していく機会を提供するため、各自の貸出履歴を記録する読書通帳の配布の拡充。
- ・乳幼児から大人まで、各年齢層を対象に「おすすめの本」を紹介するブックリストを作成する。
- ・市内小中学校と団体貸出(学級文庫)を通じた連携を図る。

《主要施策》

(3) 講座・講演会の充実

- ・親子で楽しむことができる図書館資料を使ったワークショップを開催する。
- ・親子を対象に、児童文学作家・絵本作家による講演会を開催する。

(4) 市民参加型イベントの展開

- ・図書館に親しみを持ち、本に興味をもってもらえるように、市民が幅広く参加できるビブリオバトル等のイベントを開催する。

2. 家庭教育力の向上

第3次裾野市子ども読書活動推進計画における施策を推進し、子どもが進んで読書を楽しむことを目指し、乳幼児期から発達に応じて読書の楽しさを実感させるとともに、親子で本に親しめる環境の充実に努める。

《重点施策》

(1) 親子のふれあいの基礎となる読書習慣の定着

- ・子どもが主体的に読書に親しむことを目指し、生後6ヶ月児とその保護者を対象としたファーストブック事業、2歳児とその保護者を対象としたセカンドブック事業や、おはなし会等を通して発達に応じた読書の楽しみ方を伝えるとともに、家庭での読み聞かせの重要性を啓発していく。

《主要施策》

(2) 家庭読書の支援

- ・乳幼児を持つ保護者が気軽に図書館を利用できるように、展示室等を定期的に開放し、周囲に気兼ねなく利用できる環境を整えるとともに、保護者の交流の場となる「親子ふれあいデー」の実施、周知に努める。
 - ・図書館ボランティア等によるおはなし会等を通して、広く読書の楽しさを伝える取組を進る。合わせて、おはなしボランティアの育成、充実を図る。
- (3) 関係団体の指導育成
- ・関係団体との連携を密にし、図書館ボランティアの育成に努める。
- (4) 分室の整備充実
- ・市民文化センター図書室の整備充実を図る。

3. 具体的対応施策

施策・事業	主 旨	対 象	期 間
利用者の利便性向上	図書館ホームページの整備、インターネット蔵書検索・予約システムの推進、インターネット視聴覚ライブラリー所蔵検索システムの推進、各図書館との相互貸借充実	一般市民	年間通して
読書習慣の定着	おはなしの会 ・月例おはなしの会（本館） ・月例おはなしの会（文化センター図書室） ・親子おはなし広場（本館） ・親子おはなしの会（文化センター図書室） ・小学生おはなし会	幼児・小学生 幼児・小学生 乳幼児と保護者 幼児と保護者 小学生	毎月第1（土） 毎月第2（土） 毎月第1（火） 隔月第3（火） 随時
	月別テーマ資料の展示	一般市民	毎月
親子のふれあいの基礎となる読書定着	おはなしフェスティバル（こどもの読書週間） ・図書の展示・おはなしの会・親子チャレンジ広場	幼児・小学生 一般市民	5月上旬
	図書館フェスティバル（秋の読書週間） ・図書の展示・おはなしの会・ぬいぐるみお泊まり会	幼児・小学生 一般市民	11月上旬
	親子冬のおたのしみ会 ・サンタとおはなしの会・親子映画会・親子チャレンジ広場	幼児・小学生・保護者	12月中旬
	ファーストブック	乳児と保護者	第3・4（水）
	セカンドブック	幼児と保護者	第3・4（水）
	子育て講座	未就園児と保護者	年5回
	親子ふれあいデー	未就学児と保護者	月3回
	市民参加型イベントの展開	夏休み子ども一日図書館員	小学生
	夏休み親子おりがみ教室	幼児・小学生・保護者	夏休み
	チャレンジ広場	小学生	随時
	親子わいわい広場 かるたとゲームの会	幼児・小学生・保護者	1月第3（土）
	小・中学生書き初め展	小学生・中学生	1月中旬
	ビブリオバトル	一般市民	随時
講座・講演会の充実	図書館講座 ・俳句会・短歌会・古文書を読む会・茶道教室 I・II・美術教室	一般市民	年間通して
	親子読書講演会	幼児・小学生・保護者	年1回
視 聴 覚 ライブラリー	機材・教材の貸出し	教育機関・社会教育団体等	年間通して
	図書館16ミリ映画祭	幼児・小中学生・一般市民	年1回
	子ども映画会・図書館映画会	幼児・小学生・一般市民	年5回
関係団体の指導育成	関係団体との連携を密にし、図書館ボランティアの育成に努める	関係団体	年間通して

図書館利用状況(30年度)

(1)貸出冊数・貸出者数・登録者数・リクエスト・コピー・レファレンス処理・入館者数

平成31年3月31日現在

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出冊数													
総計	21,487	20,114	17,941	23,797	24,585	23,022	21,526	20,735	20,713	20,740	20,984	23,506	259,150
施設	18,031	17,324	15,525	20,452	21,265	19,833	18,111	17,664	17,552	17,887	17,922	20,065	221,681
別	3,414	2,756	2,378	3,313	3,299	3,113	3,380	3,048	3,131	2,827	3,031	3,429	37,119
文化センター図書室	42	34	38	32	21	26	35	23	30	26	31	12	350
コミュニティセンター図書室	18,599	17,290	15,614	20,826	21,363	19,757	18,654	17,804	17,843	18,008	18,122	20,006	223,886
種別	1,544	1,587	1,286	1,476	1,607	1,673	1,508	1,438	1,333	1,422	1,451	1,757	18,082
雑誌	1,344	1,237	1,041	1,495	1,615	1,592	1,364	1,493	1,537	1,310	1,411	1,743	17,182
視聴覚資料	859	805	997	915	911	921	861	829	863	902	912	904	888
一日あたり貸出冊数	5,292	5,087	4,458	5,852	6,152	5,716	5,427	5,311	5,123	5,180	5,324	5,973	64,895
総計	4,334	4,261	3,763	4,901	5,202	4,809	4,438	4,393	4,212	4,359	4,420	4,905	53,997
貸出者数	940	811	680	938	940	897	974	907	898	810	893	1,061	10,749
施設	18	15	15	13	10	10	15	11	13	11	11	7	149
別	4,332	4,226	3,627	4,451	4,784	4,435	4,331	4,265	4,094	4,169	5,112	4,716	52,542
一般	960	861	831	1,401	1,368	1,281	1,096	1,046	1,029	1,011	212	1,257	12,353
児童	212	203	248	225	228	229	217	212	213	225	231	230	222
一日あたり貸出者数	119	88	66	120	131	129	88	64	72	68	63	76	1,084
登録者数	86	67	44	71	85	49	59	49	52	53	35	55	705
一般	33	21	22	49	46	80	29	15	20	15	28	21	379
児童	905	868	735	937	806	927	791	901	828	813	793	911	10,215
リクエスト処理件数(全館)	49	53	39	35	70	35	61	61	38	46	50	59	596
コピー	112	92	82	71	180	83	167	185	88	132	139	89	1,420
レファレンス処理件数(全館)	414	480	425	564	606	479	427	379	432	339	396	398	5,339
入館者数	10,354	10,451	8,923	12,978	14,954	11,797	10,870	6,233	7,141	8,747	10,416	6,897	119,761
総計	6,989	7,145	6,151	9,523	11,148	8,670	7,600	3,189	4,135	6,199	7,734	3,959	82,442
施設	3,365	3,306	2,772	3,455	3,806	3,127	3,270	3,044	3,006	2,548	2,682	2,938	37,319
文化センター図書室													

【東西公民館】

1. 公民館の管理・運営

地域活動の拠点として、住民が情報収集、意見交換などができる身近な学習や交流の場を提供していく。

2. 市民のニーズに合わせた多様な講座の実施

市民それぞれのニーズに合わせた講座を実施するとともに、更なる講座の周知を図る。

3. 地域活動の支援

東西公民館や東地区コミュニティセンターの利便性向上を進め、地域活動の支援を行う。

4. 東西公民館講座一覧表

事業名等	主 旨	対 象	期 間
【青少年講座】 ・あすなる囲碁教室	小学生を対象に各種講座を通して友達の輪を広げながら信頼関係を深める。	5歳以上	前期 15回 後期 15回
・英語遊び		小学1～3年生	年 10回
・科学遊び		小学生	年 1回
・夏休み将棋教室		小学生以上	年 5回
【壮年講座】 ・ちょこっと楽がき (絵手紙)	心の豊かさなど公民館講座を学ぶなかで自分への挑戦、あるいは心のゆとり、教養の向上のためなど余暇利用の推進をはかる。	一般	年 11回
・書道 A		〃	年 11回
・書道 B		〃	年 11回
・彫刻 (鎌倉彫)		〃	年 11回
・陶芸		〃	年 2回
・英会話 初級		〃	年 21回
・英会話 中級		〃	年 21回
・華道 I		〃	年 15回
・華道 II		〃	年 15回
・トールペイント		〃	年 11回
・ビーズクラフト		〃	年 11回
・糸と布遊び		〃	年 10回
・裾野歴史探訪		〃	年 3回

【教育委員会事務局及び施設住所】

課名又は施設名	住 所	電 話	FAX
教育総務課	裾野市佐野 1059	995-1837	995-1866
学校教育課		995-1838	
保育課(健康福祉部)		995-1822	992-3681
子育て支援課		995-1841	992-3681
学校給食センター	裾野市深良 2363	992-6868	992-5666
生涯学習課	裾野市深良 435	992-3800	992-4047
富士山資料館	裾野市須山 2255-39	998-1325	998-1325
市民体育館	裾野市稲荷 24	993-0303	993-8543
運動公園総合体育施設	裾野市今里 1616-1	997-7277	997-7233
市立水泳場	裾野市石脇 550	992-0707	
市民文化センター	裾野市石脇 586	993-9300	993-9432
市立鈴木図書館	裾野市平松 495	992-2342	992-2373
東西公民館		992-6677	992-5170
市民文化センター図書室	裾野市石脇 586	993-9305	993-9305
裾野市立東小学校	裾野市茶畑 399	992-0049	992-1300
裾野市立西小学校	裾野市佐野 1143	992-0138	992-3242
裾野市立深良小学校	裾野市深良 655	992-0242	992-2433
裾野市立富岡第一小学校	裾野市御宿 600	997-0343	997-1793
裾野市立富岡第二小学校	裾野市下和田 890	997-1022	997-1092
裾野市立須山小学校	裾野市須山 165	998-0021	998-0128
裾野市立向田小学校	裾野市茶畑 1133	993-7050	993-7051
裾野市立千福が丘小学校	裾野市千福が丘 4-12-1	993-8222	993-8223
裾野市立南小学校	裾野市伊豆島田 806-5	995-1373	995-1374
裾野市立東中学校	裾野市公文名 685-1	992-0012	992-2410
裾野市立西中学校	裾野市佐野 450	992-0157	992-2010
裾野市立深良中学校	裾野市深良 3806	997-0116	997-0236
裾野市立富岡中学校	裾野市御宿 579	997-0069	997-0145
裾野市立須山中学校	裾野市須山 1502-1	998-1200	998-1219
裾野市立いずみ幼稚園	裾野市稲荷 123-1	992-1683	992-1875
裾野市立西幼稚園	裾野市佐野 1470	992-5200	992-5248
裾野市立深良幼稚園	裾野市深良 696	997-3598	997-4048
裾野市立富岡第一幼稚園	裾野市御宿 682-14	997-1277	997-4319
裾野市立富岡第二幼稚園	裾野市下和田 890	997-4155	997-5033
裾野市立須山幼稚園	裾野市須山 158-1	998-0096	998-0854

「裾野の教育」

編集・発行 裾野市教育委員会
静岡県裾野市佐野 1059
電話：(055) 995-1837 (代表)

令和元年度

裾野の教育

裾野市教育委員会

